

横手市水道事業アンケート

報告書

平成31年2月

横手市上下水道部

目 次

調査の概要

1. 調査の目的	3
2. 調査対象とサンプル数	3
3. 調査の方法	3
4. 調査の期間	3
5. 回収状況	3
6. 集計における注記	3

調査結果

1. お客様の属性について	
Q 1. 性別	5
Q 2. 年齢	5
Q 3. 住まいの形態	6
Q 4. 居住年数	6
Q 5. 同居のご家族の人数	7
Q 6. 居住地域	7
2. 水のご使用について	
Q 7. 水道水の味	8
Q 8. 水道水の安全性	9
Q 9. 水道水の不安理由	1 1
Q10. 普段飲む水について	1 2
Q11. 水道水をそのまま飲まない理由	1 3
Q12. 水道水品質への満足度合い	1 4
3. 節水について	
Q13. 節水への意識	2 0
Q14. 節水の取り組み	2 1
4. 水道料金について	
Q15. 水道料金の水準について	2 2
Q16. Q15 で回答した選択肢を選んだ理由	2 4
Q17. 支払方法について	2 5
Q18. 口座振替を行わない理由	2 5
Q19. 設備更新	2 6
5. 水道事業について	
Q20. これから期待すること	2 7
Q21. もっと知りたい情報	2 8
6. 災害対策について	
Q22. 災害発生時に一番早く知りたい情報	2 9
Q23. 災害発生時もっとも初期に使用する情報媒体	3 0
Q24. 水道事業で力を入れるべき災害対策	3 1
Q25. 上下水道部移転先の立地について	3 1
7. 水道事業全体への評価について	
Q26. 水道事業全体の満足度	3 2
参考資料 (アンケート用紙)	3 4

調査の概要

調査の概要

1. 調査の目的

水道に関する様々な事項について、水道利用者の意識・ニーズがどのようなものか、その実態を把握・分析し、今後の事業の効率的な運営に役立てることを目的としている。

2. 調査対象とサンプル数

平成30年10月の水道利用者の中から、各地区の給水人口割合に応じて一般世帯における使用者1,000件を抽出。その後、使用者氏名が故人名義となっている等の事情が明らかなものを除くが、これに該当する宛先がなかったために1,000件を対象として発送した。

3. 調査の方法

郵送により発送、同封の返信用封筒により回答。

4. 調査の期間

平成30年11月5日～平成30年11月22日までのポスト投函をお願いした。
(平成30年12月末までの到来分を集計した)

5. 回収状況

配布数：1,000件 (H29：990件)
回収数：541件 (H29：540件)
回収率：54.1% (H29：54.5%)

6. 集計における注記

1. 回答比率について

図表中の百分率(%)は、小数第一位を四捨五入し、整数表示としている。そのため、合計が100%にならない場合がある。

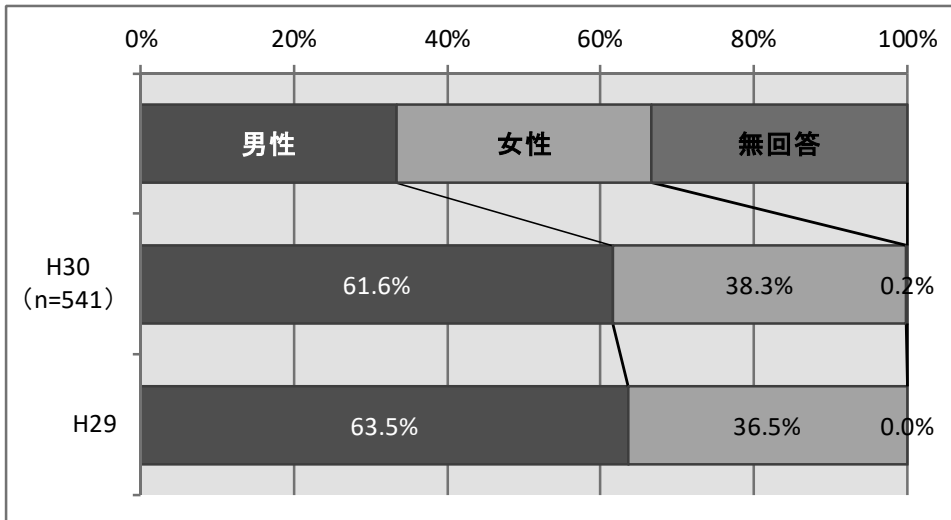
2. 回答者数について

質問に対する回答者数は、「n」と表記しており、回答比率(%)を算出する基礎となる。

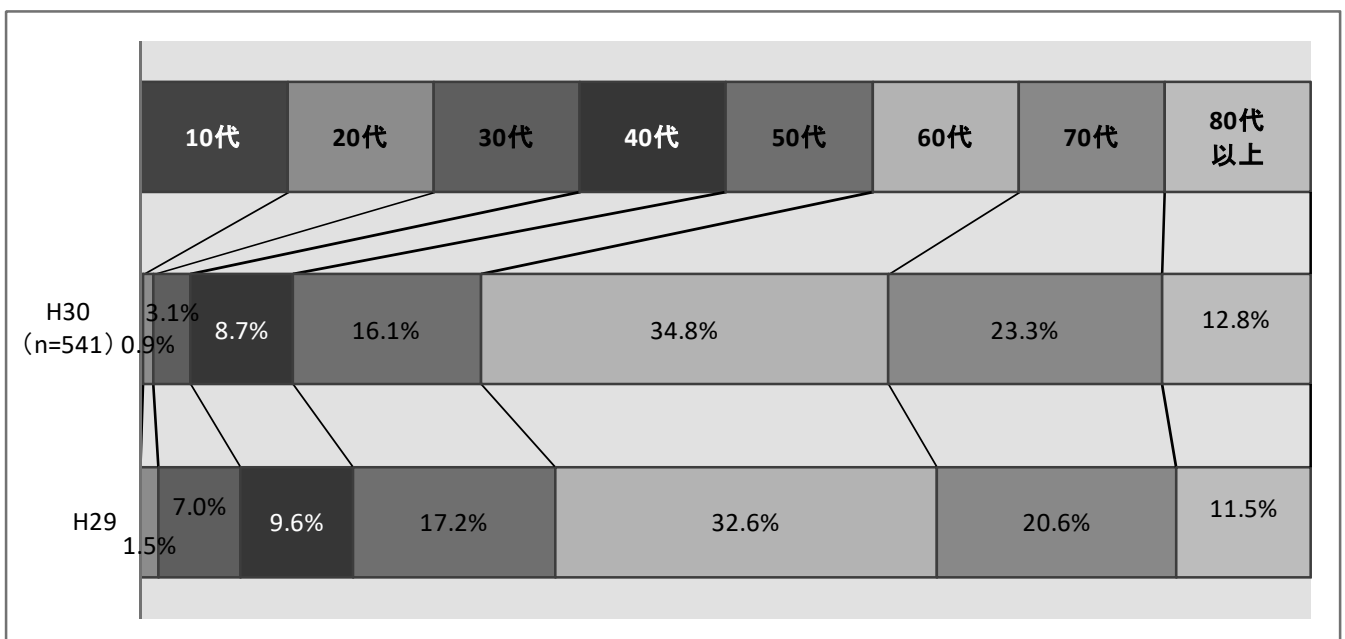
調査結果

1. お客様の属性について

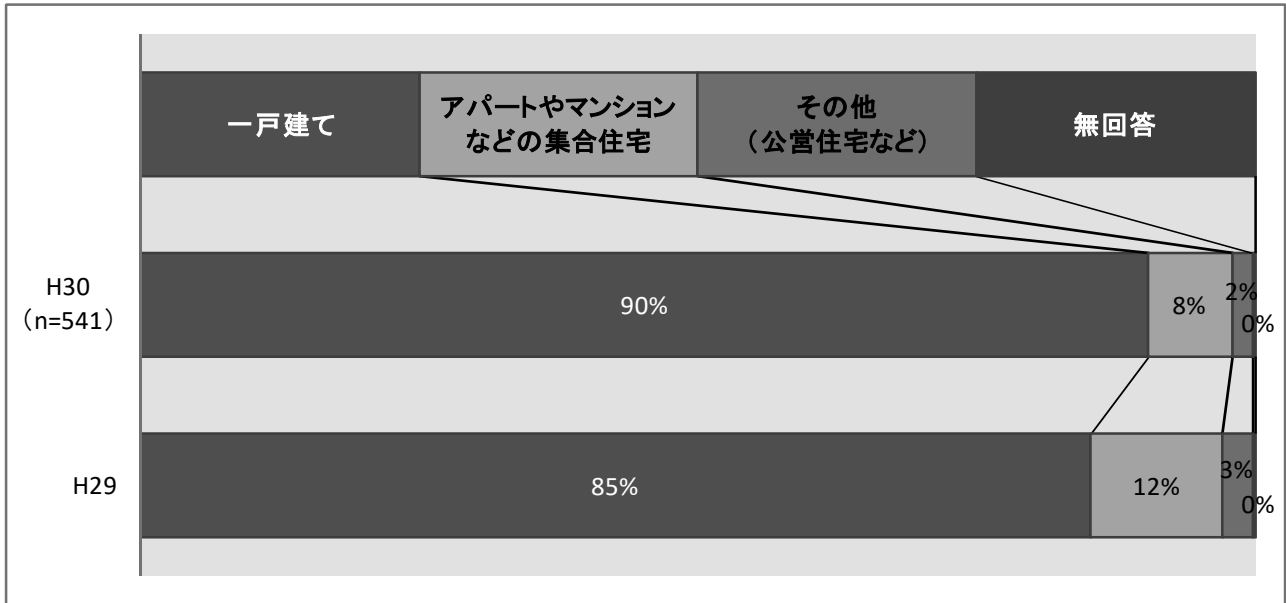
Q1 あなたの性別は？



Q2 あなたの年齢は？

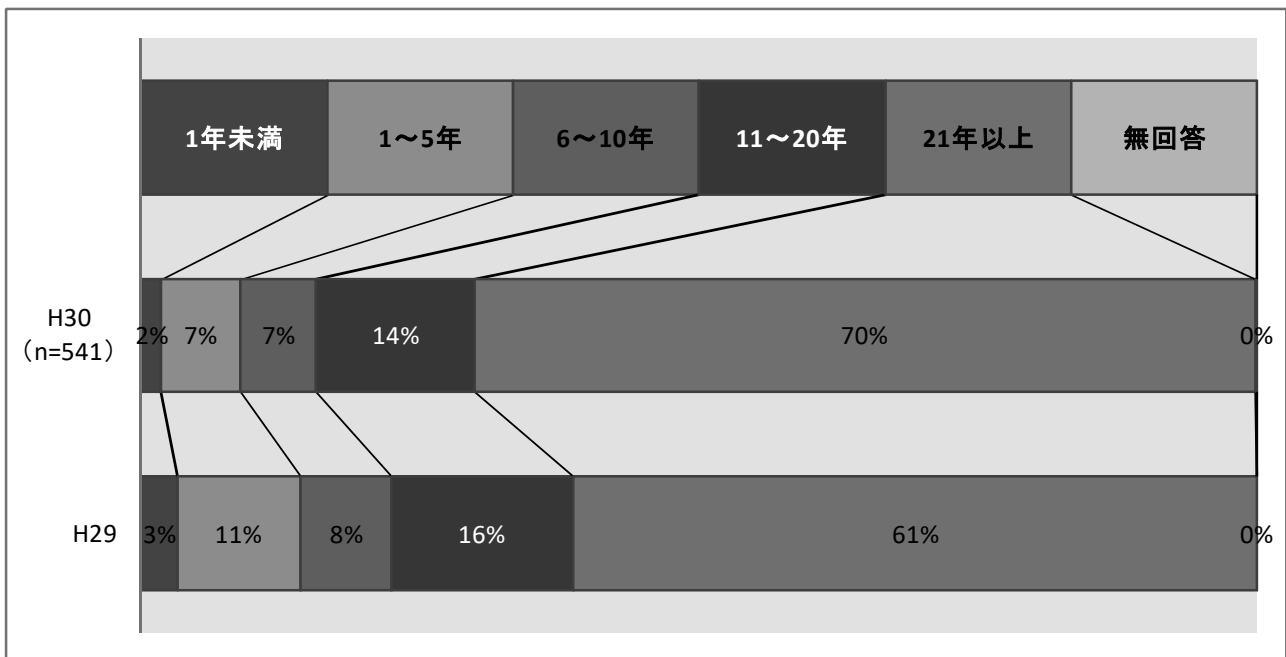


Q3 あなたのお住まいの形態は？



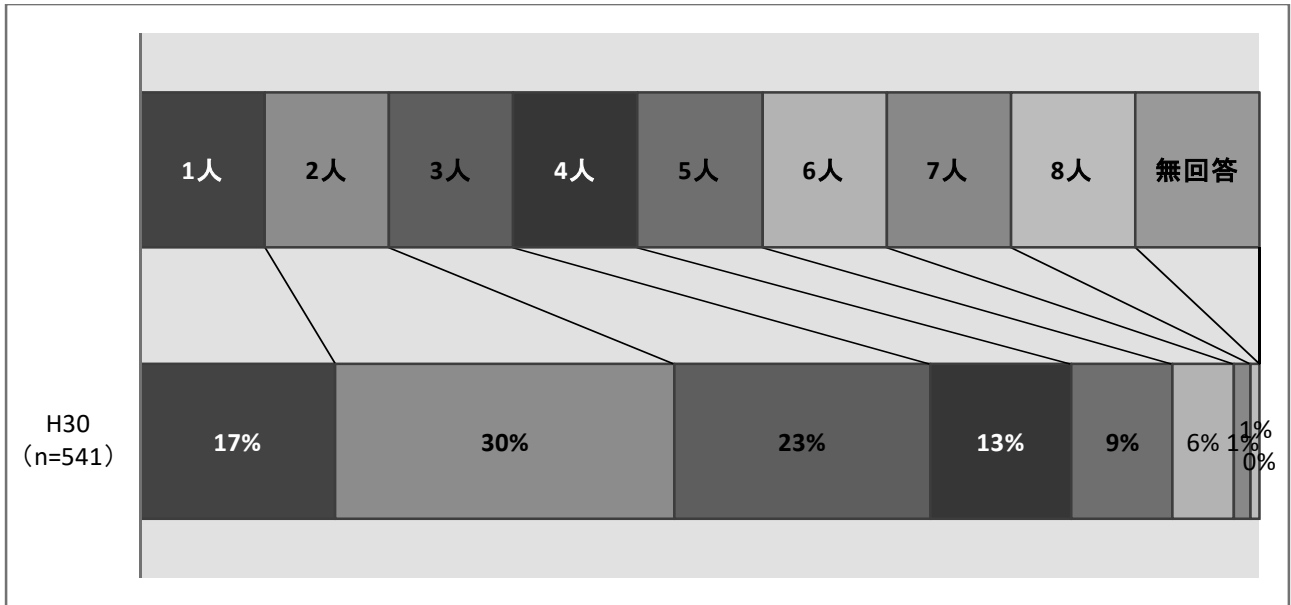
住まいの形態は、「一戸建て」が9割を占めています。

Q4 お住まいになって何年ですか？

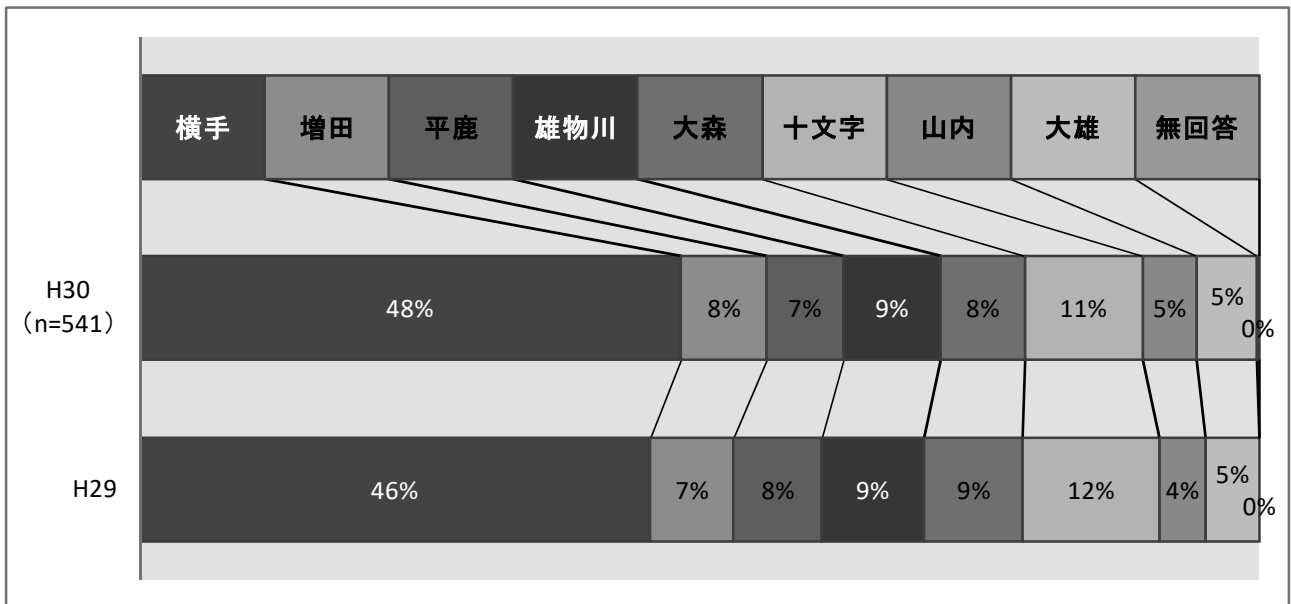


居住年数は、「21年以上」が最も多くなっています。

Q5 一緒に暮らしているご家族は、あなたを含み何人ですか。数字をお書きください。

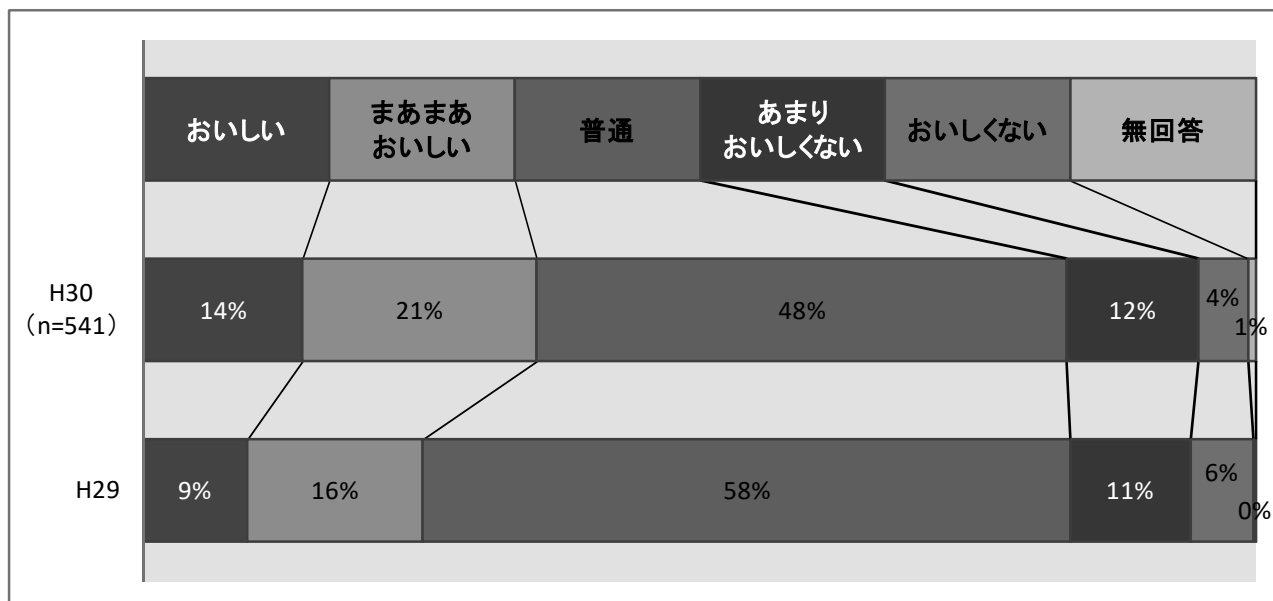


Q6 あなたのお住まいの地域は？



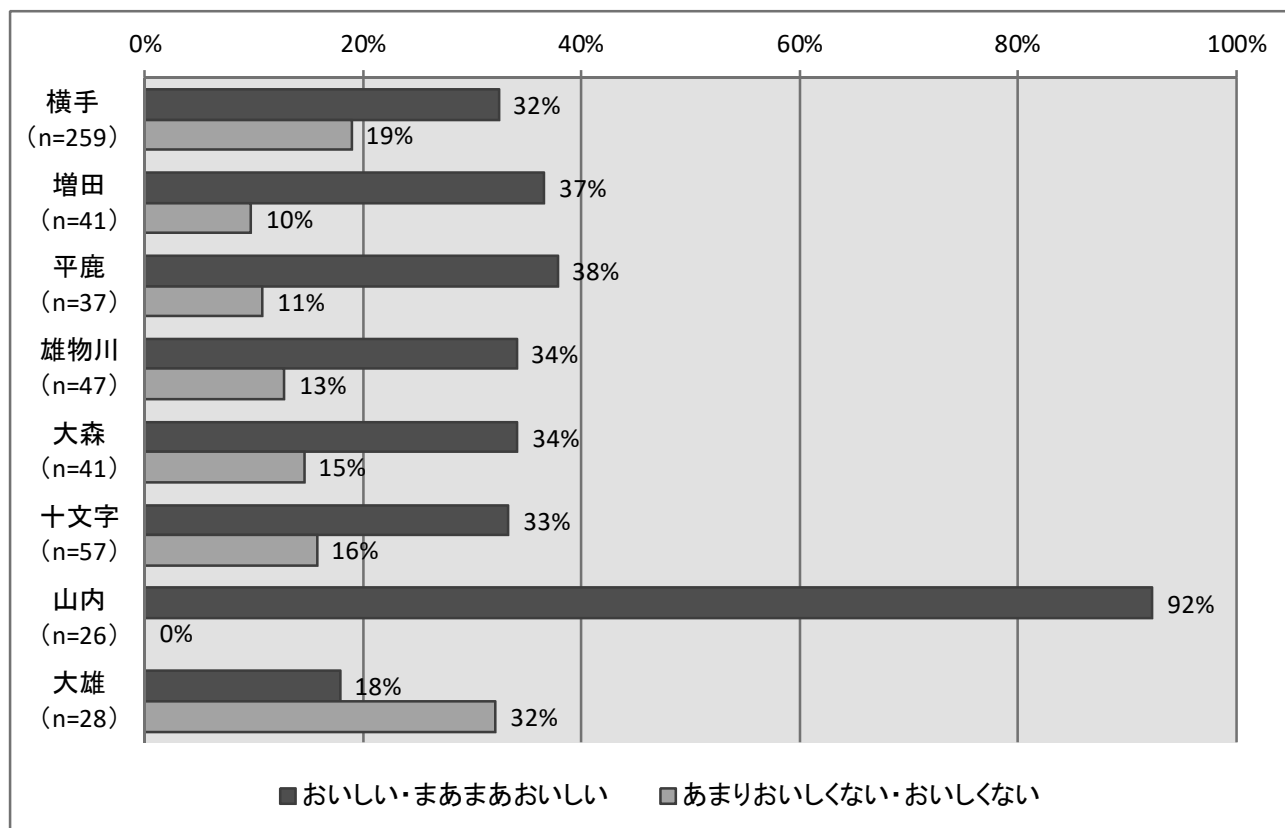
2. 水のご使用について

Q7 水道水の味はいかがですか？

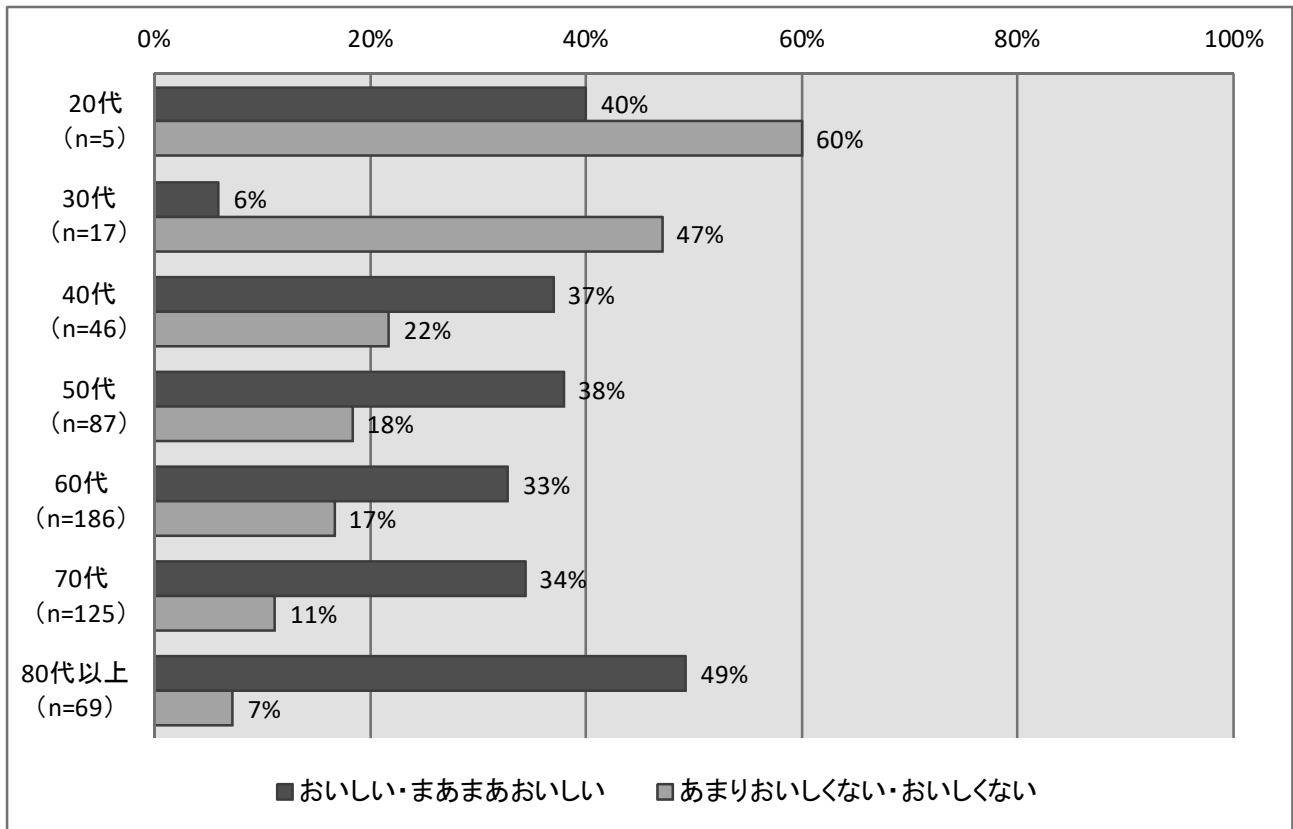


「おいしい」と「まあまあおいしい」を合わせた肯定的回答が35%となり、「あまりおいしくない」と「おいしくない」とする否定的回答16%を上回っています。肯定的回答と否定的回答との差を比較すると、平成29年度に比べて広がっており、水道水の味を肯定的にとらえる方が増えている傾向があります。特に今年度は「普通」と回答した方の割合が減少し、「まあまあおいしい」とする回答が増えているが特徴として挙げられます。

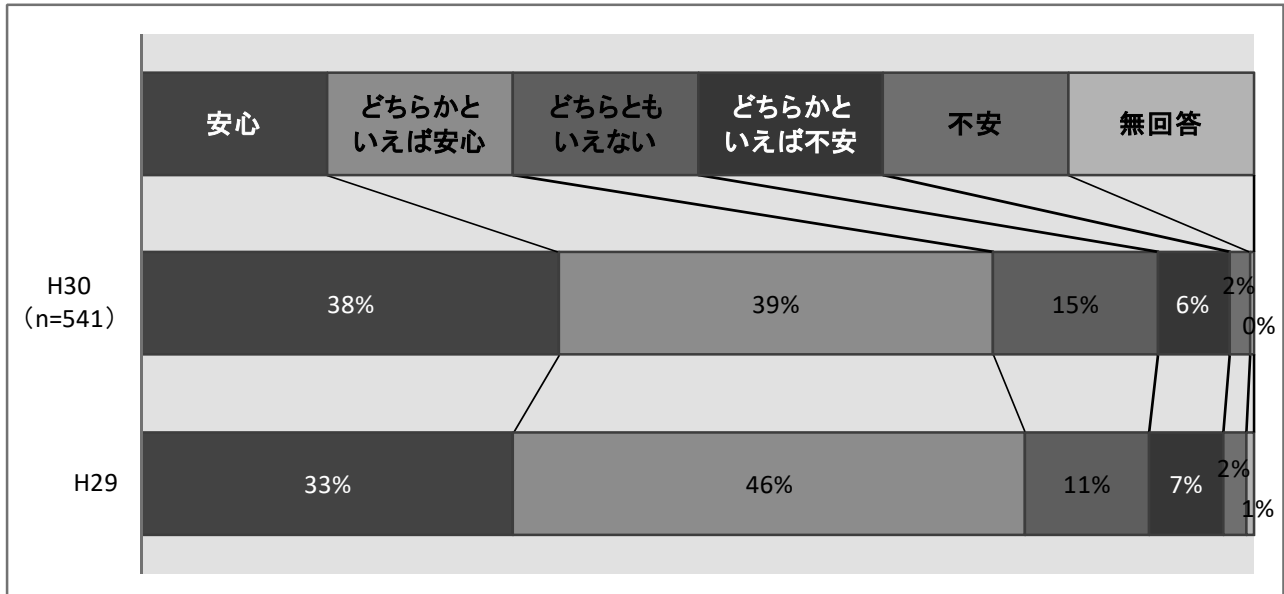
◇地域別に「おいしい・まあまあおいしい」と答えた方と「あまりおいしくない・おいしくない」と答えた方を比較すると次のようになっています。



◇年代別に「おいしい・まあまあおいしい」と答えた方と「あまりおいしくない・おいしくない」と答えた方を比較すると次のようになっています。

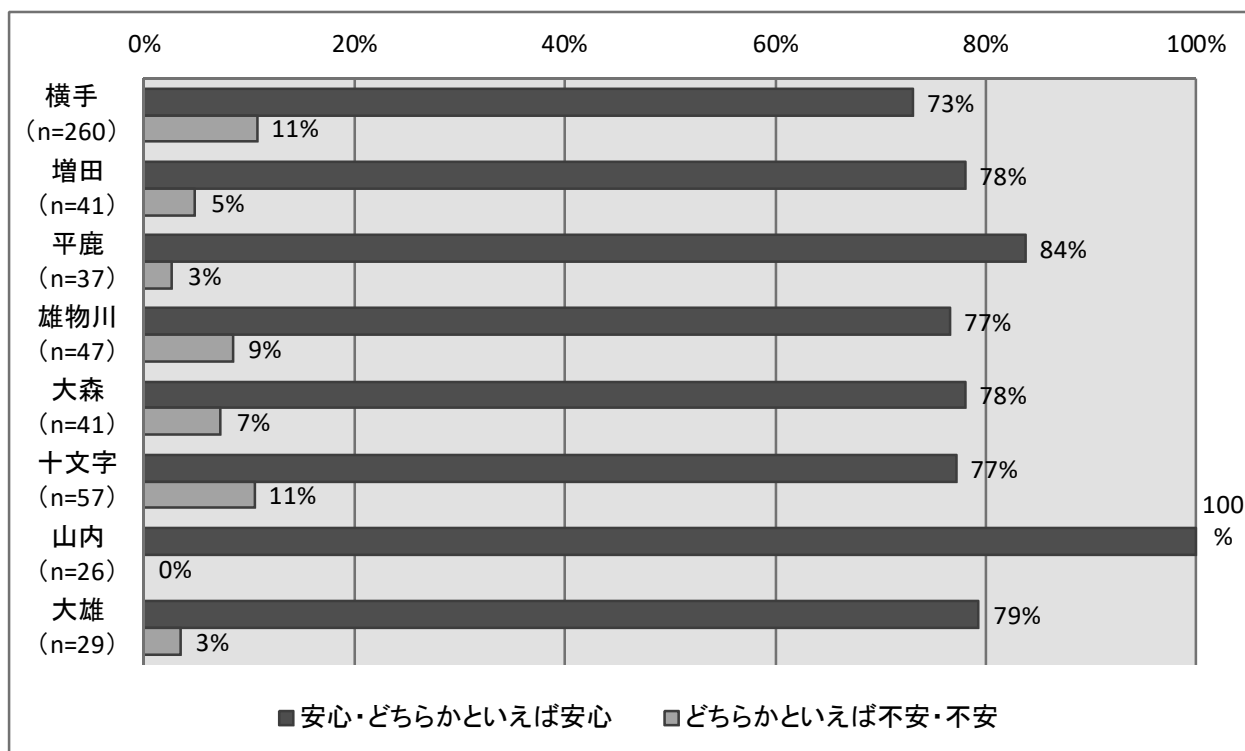


Q8 水道水の水質（安全性）について、どのようにお感じになりますか？

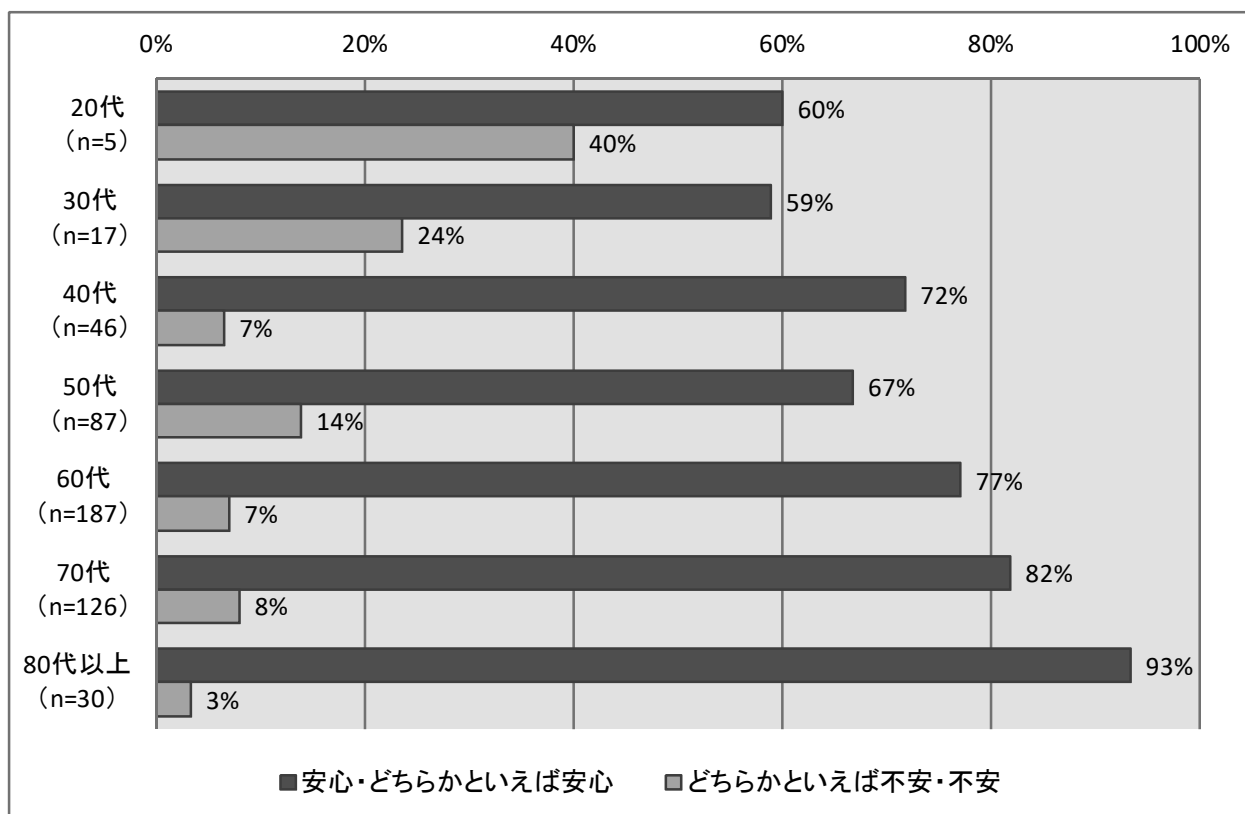


水道水の安全性については、15%の方が「どちらともいえない」と回答。「安心」、「どちらかといえば安心」とする肯定的回答が77%で、平成29年度に「安心」、「どちらかといえば安心」と回答いただいた割合79%からやや減少しています。

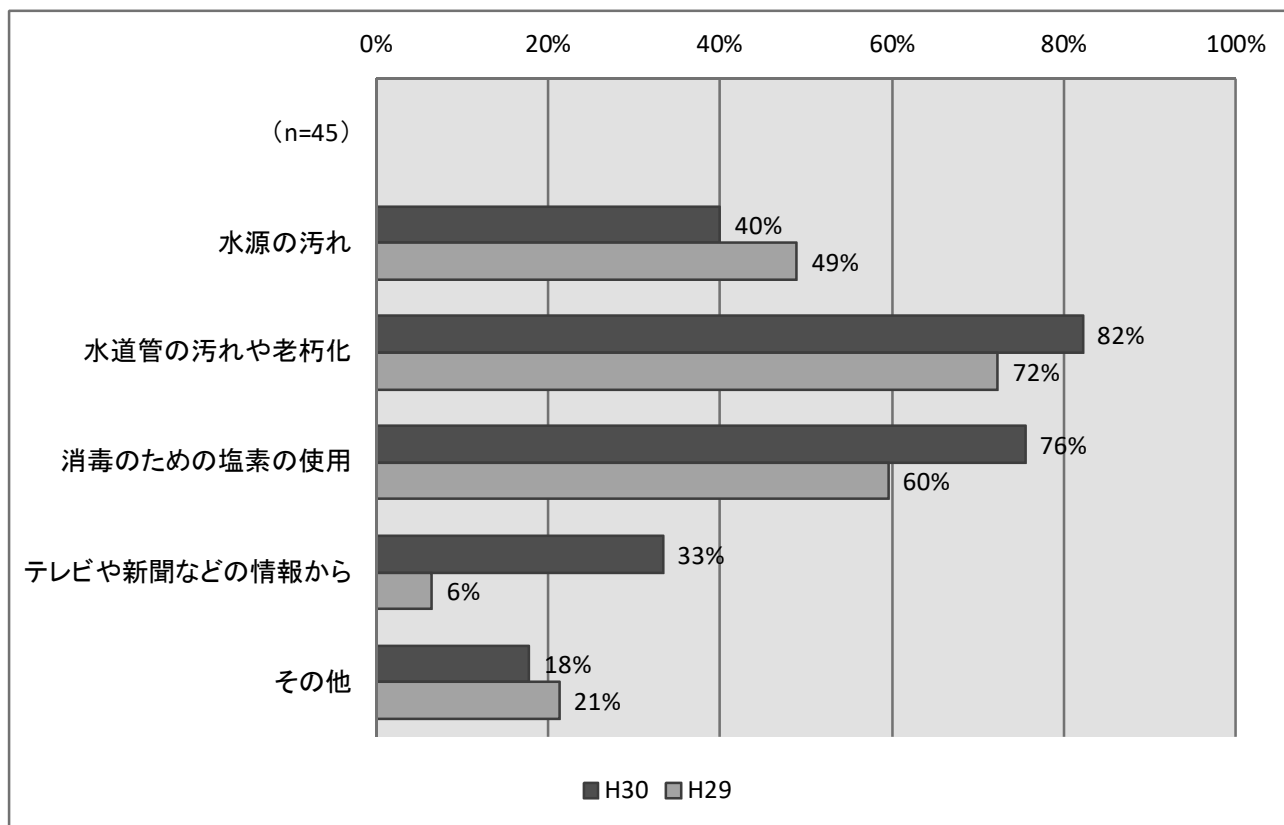
◇地域別に「安心・どちらかといえば安心」と答えた方と「どちらかといえば不安・不安」と答えた方を比較すると次のようになっています。



◇年代別に「安心・どちらかといえば安心」と答えた方と「どちらかといえば不安・不安」と答えた方を比較すると次のようになっています。



Q9 前記 Q8 の質問で「4. どちらかといえば不安である」「5. 不安である」を選んだ方へ伺います。不安と感じる理由は何ですか？（複数回答）



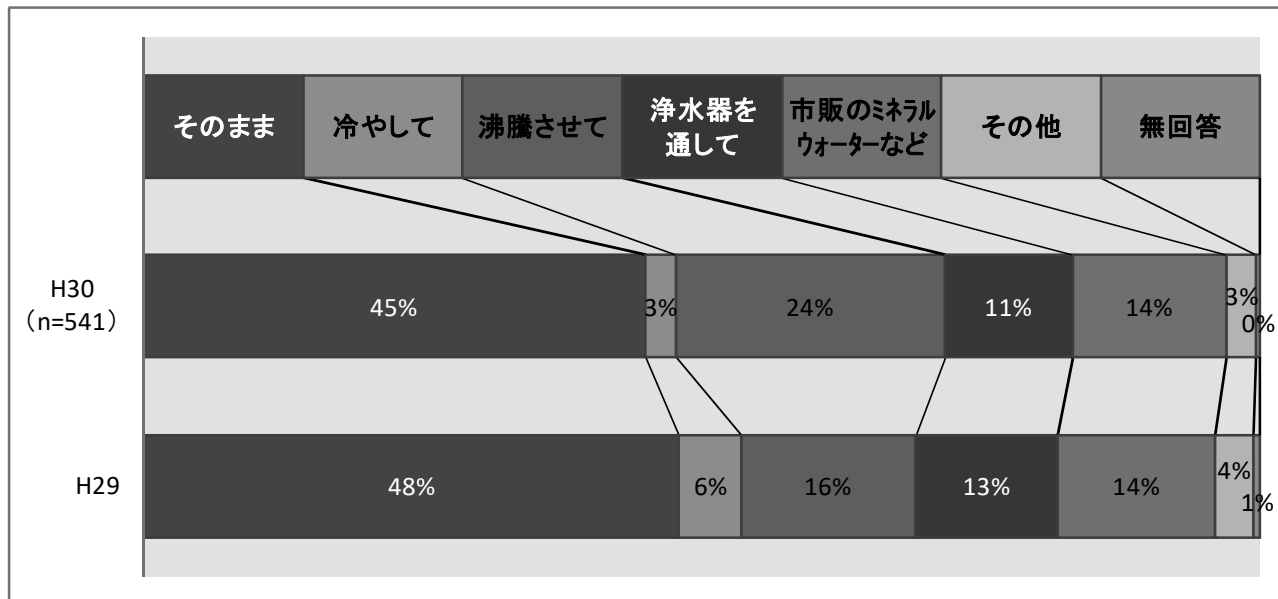
水道水の安全性について、「不安である」または「どちらかといえば不安である」と回答した方に、その理由をたずねたところ、「水道管の汚れや老朽化」（82%）と回答する率が最も高くなりました。これに関しては、現に水道管の更新工事等を必要な施策として事業実施しているところであり、使用者の不安要素とならないように周知していく必要があります。

次いで高い回答率となった「消毒のための塩素の使用」（76%）、「水源の汚れ」（40%）について、実際は塩素等薬剤の適正使用により、水道水の安全性が保たれているのですが、「薬剤の使用」をマイナス要素ととらえるイメージが大きく作用していると思われます。

◆ 「その他」の主なものは次のとおり。

- ・「カビ臭さ」に関する記述が2件
- ・「黒い点状の異物、物質」に関する記述が2件（いずれも横手地域の方からの回答）

Q10 いつも飲む水は、どうされていますか？

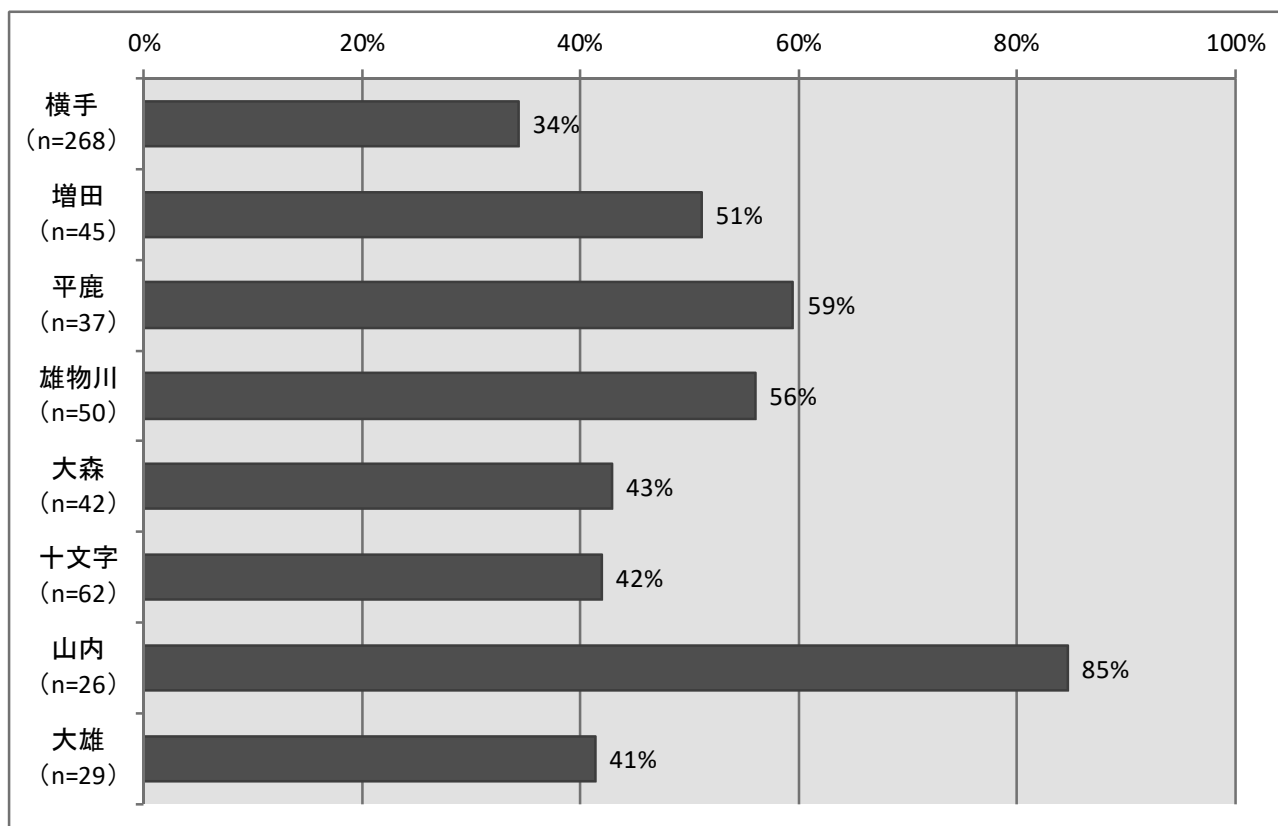


普段飲む水については、「水道水をそのまま（生水で）飲む」が45%となり、平成29年度に比較して微減となりました。「浄水器を通して」「市販のミネラルウォーター」との回答は、ほぼ前年と同じ割合であるものの、「沸騰させて」と回答された方の増加が目立つ結果となりました。

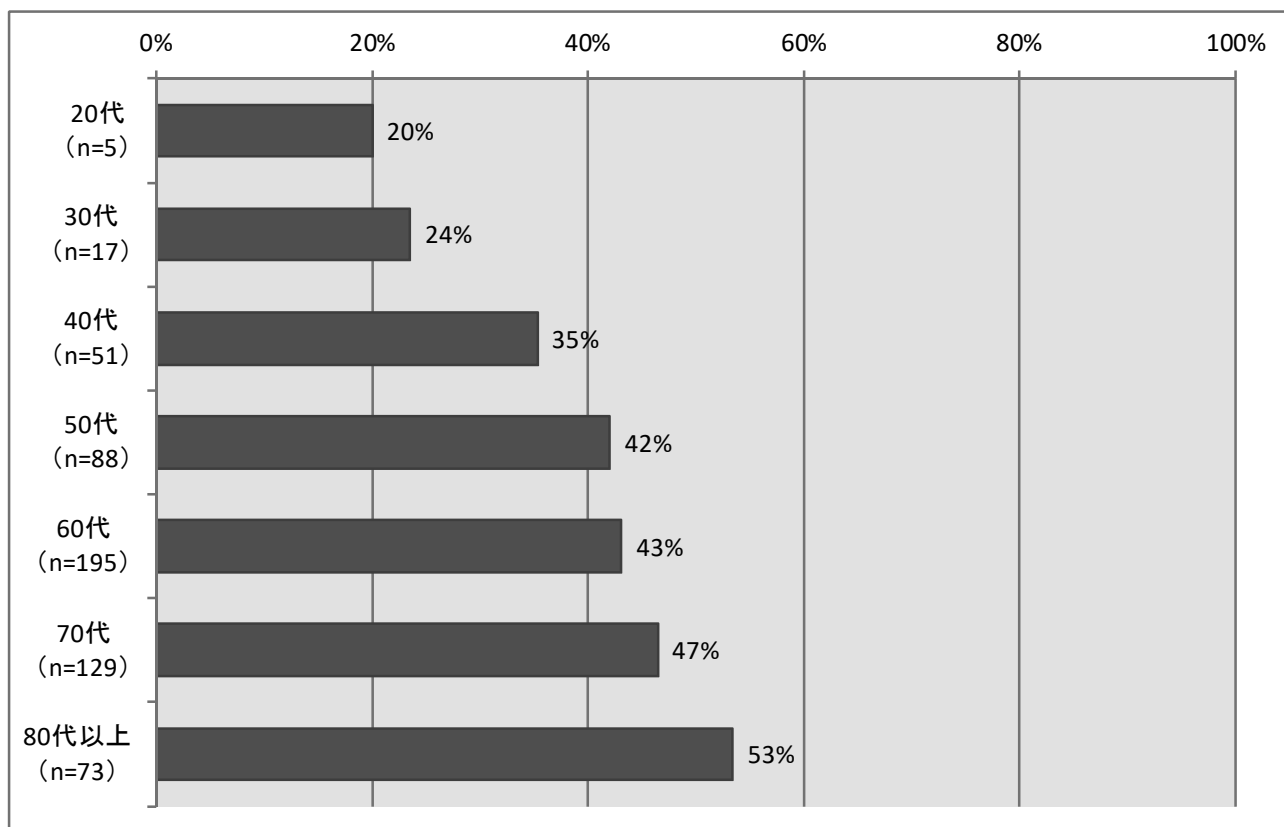
◆「その他」の主なものは次のとおり。

- ・井戸水、地下水の利用。
- ・スーパーマーケットからくんできて飲んでいる。
- ・このほかウォーターサーバー利用。

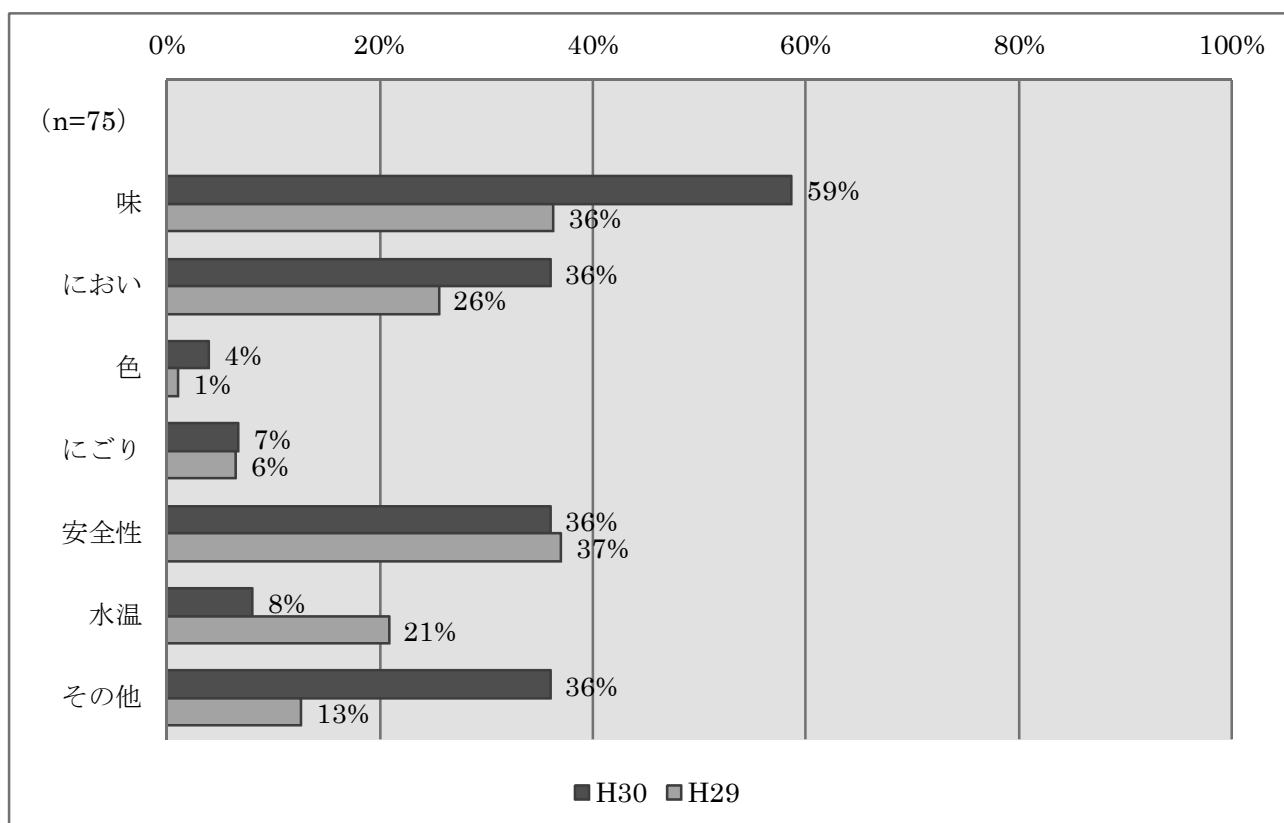
◇地域別に「水道水をそのまま（生水で）飲む」と答えた方の割合をみると次のようになっています。



◇年代別に「水道水をそのまま（生水で）飲む」と答えた方の割合をみると次のようになっています。



Q11 前記 Q10 の質問で「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方へおたずねします。あなたが水道水を飲まない理由はなんですか。次の中からいくつでも選んでください。（複数回答）



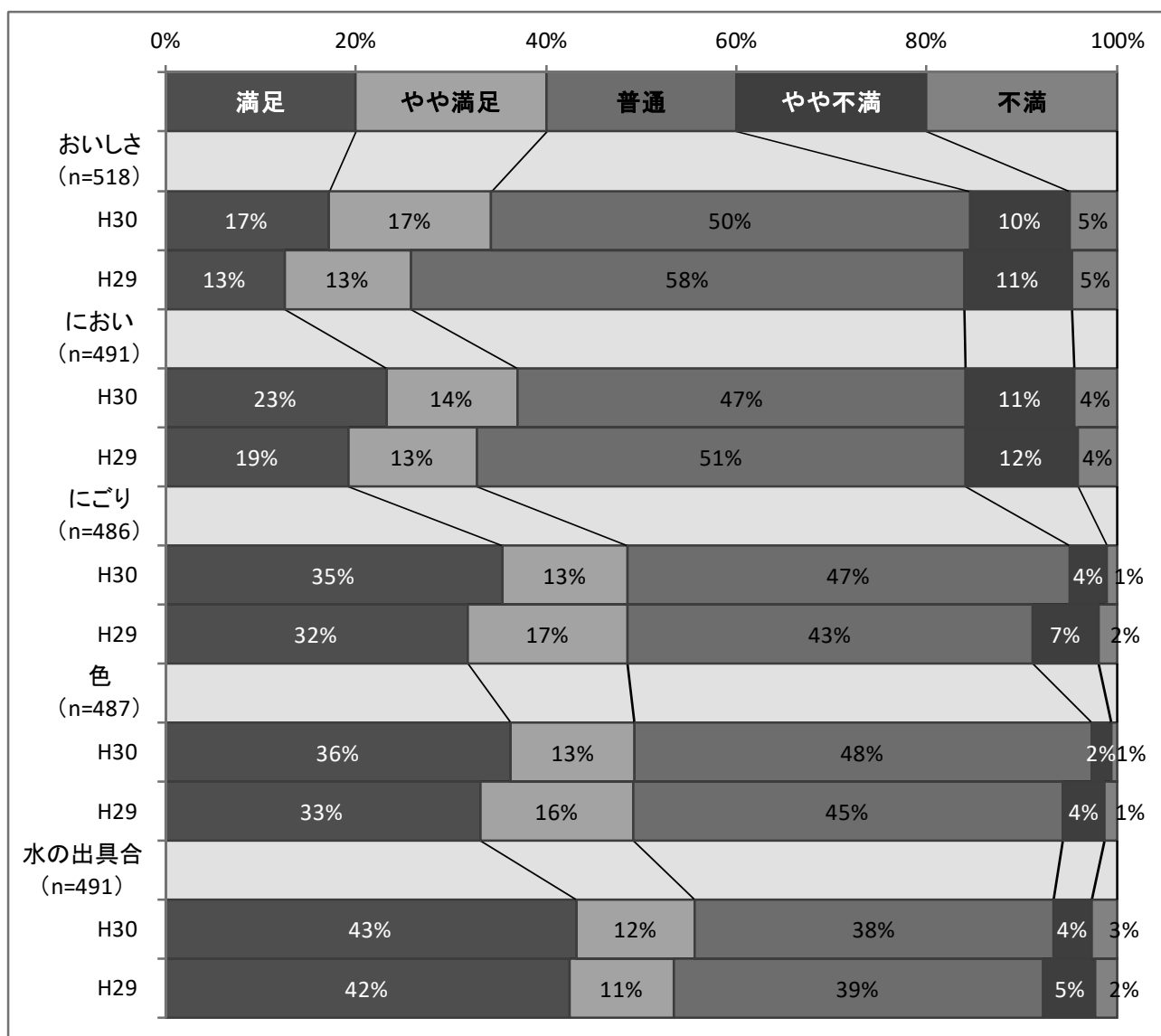
この設問は、平成29年度においては「水道水をそのまま（生水で）飲む」以外を選んだ方を対象におたずねしています。平成30年度は、「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方を対象におたずねしました。設問の意味は若干異なりますが、回答の傾向は似通っていることがわかります。

「水道水をそのまま（生水で）飲む」以外を選んだ方は、その理由として、「味」と回答した方が59%と最も高く、次いで「安全性」と「におい」「その他」（いずれも36%）の順となっています。

◆水道水を飲まない理由として挙げられた「その他」の主なものは次のとおり。

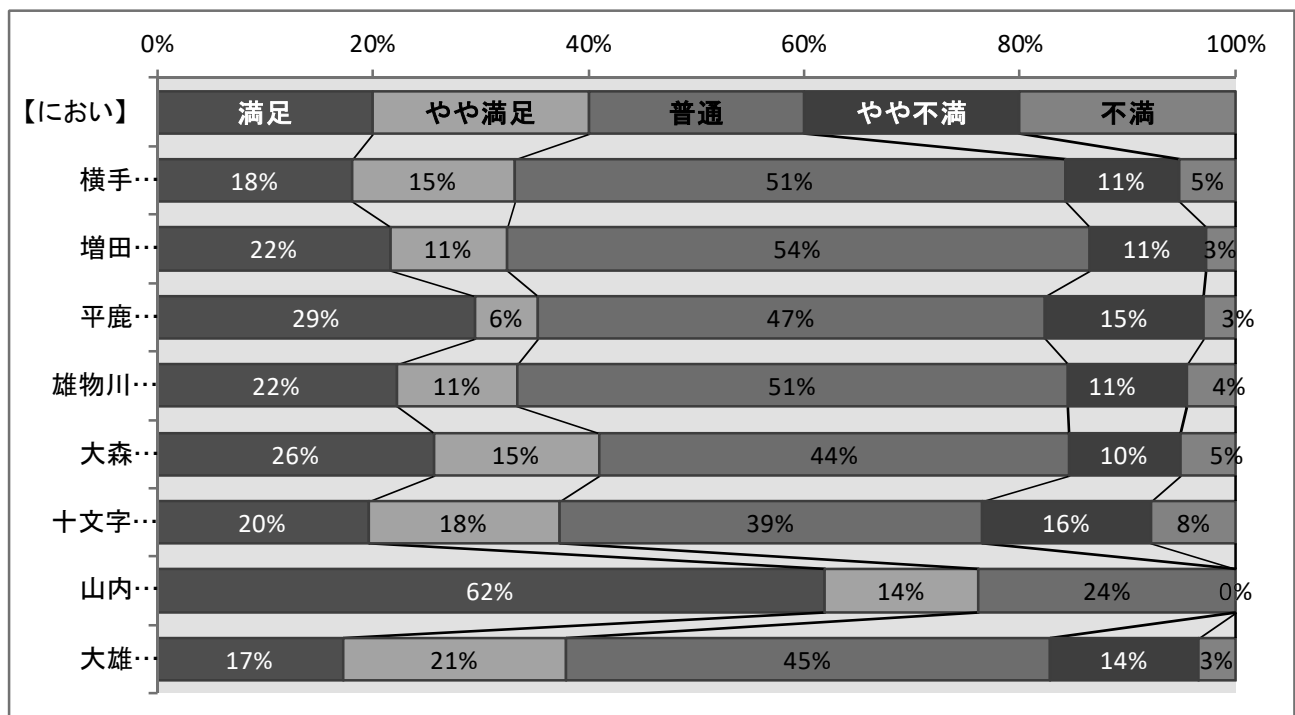
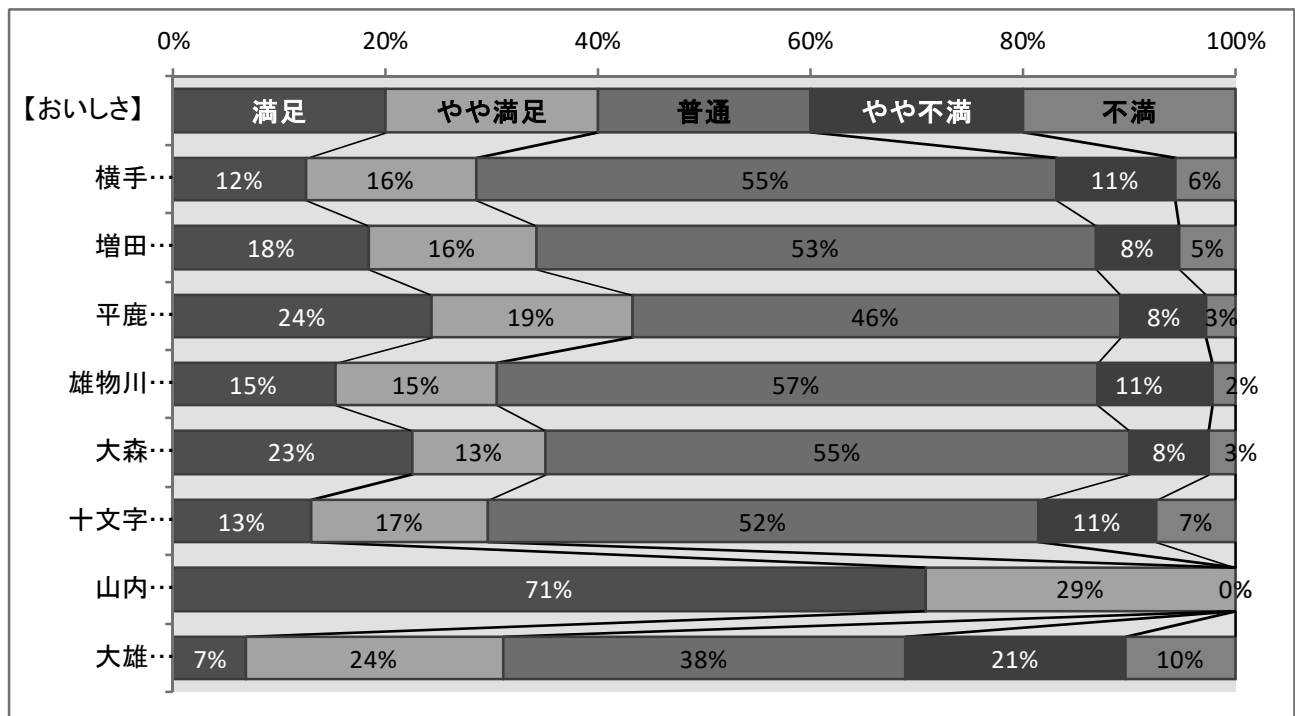
- ・冷水、温水をいつでも利用できるウォーターサーバーが便利。
- ・水道管に悪いイメージを持っている。
- ・塩素など。

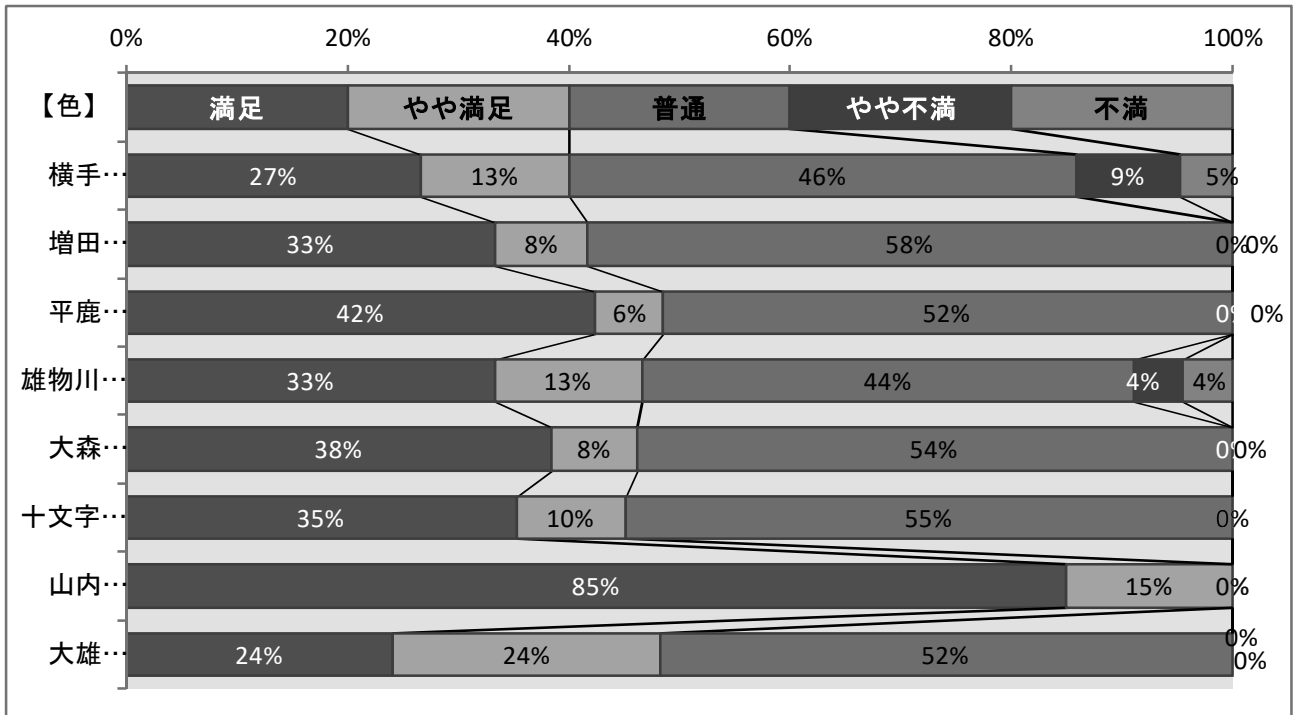
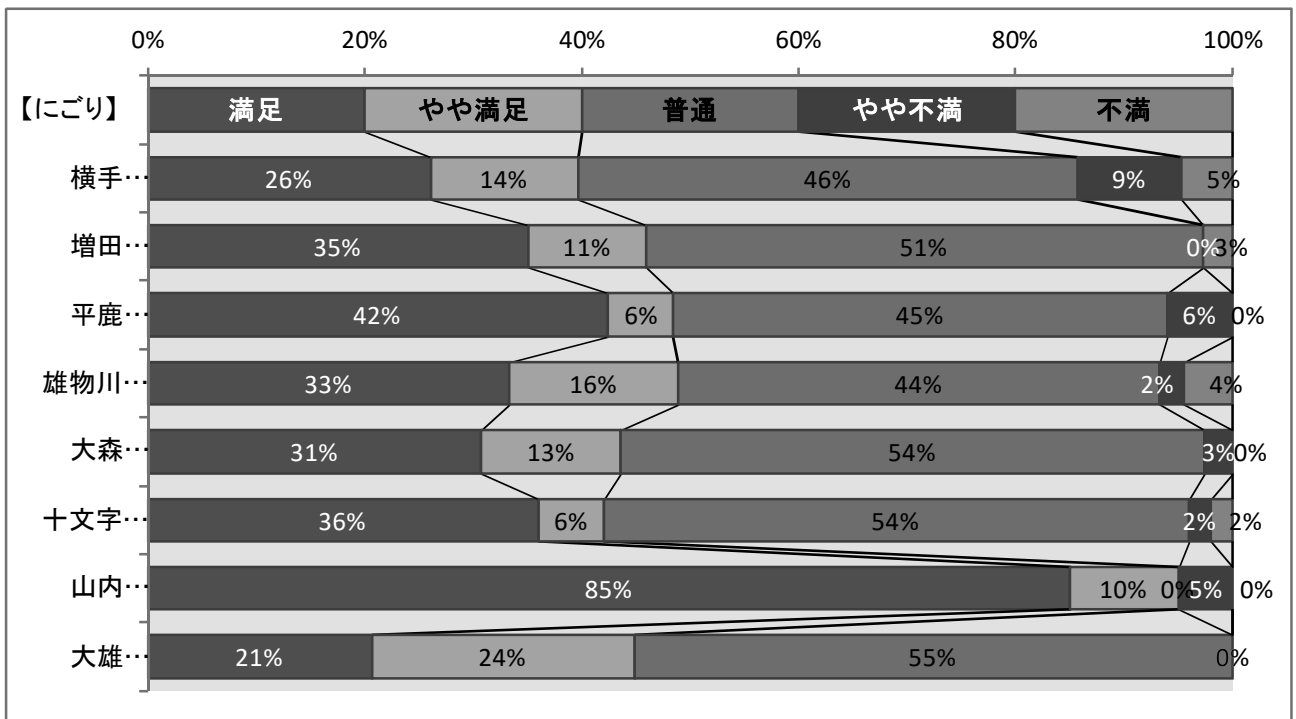
Q12 水道水について、どの程度、満足していますか？それぞれ1つずつ選んでください。

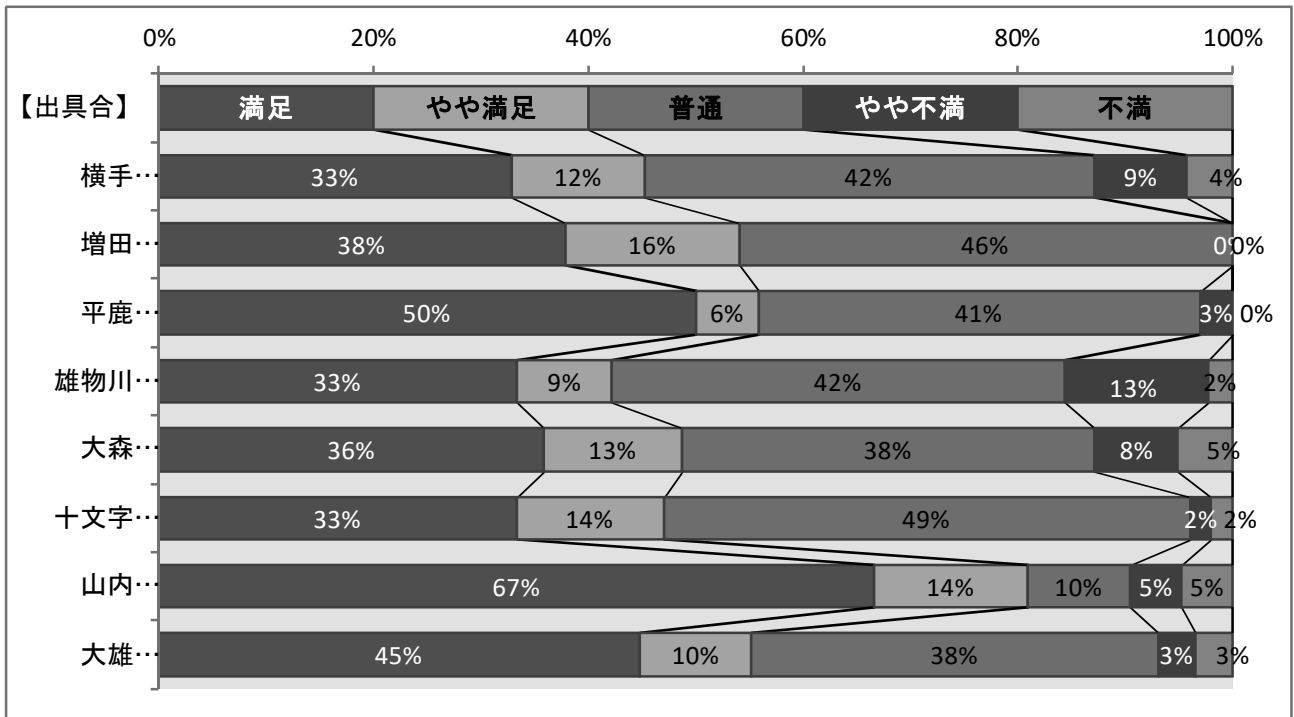


全体的に「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」より回答比率が高いが、「おいしさ」、「におい」といった感覚的な部分では相対的に「不満」「やや不満」のポイント数が高くなっています。

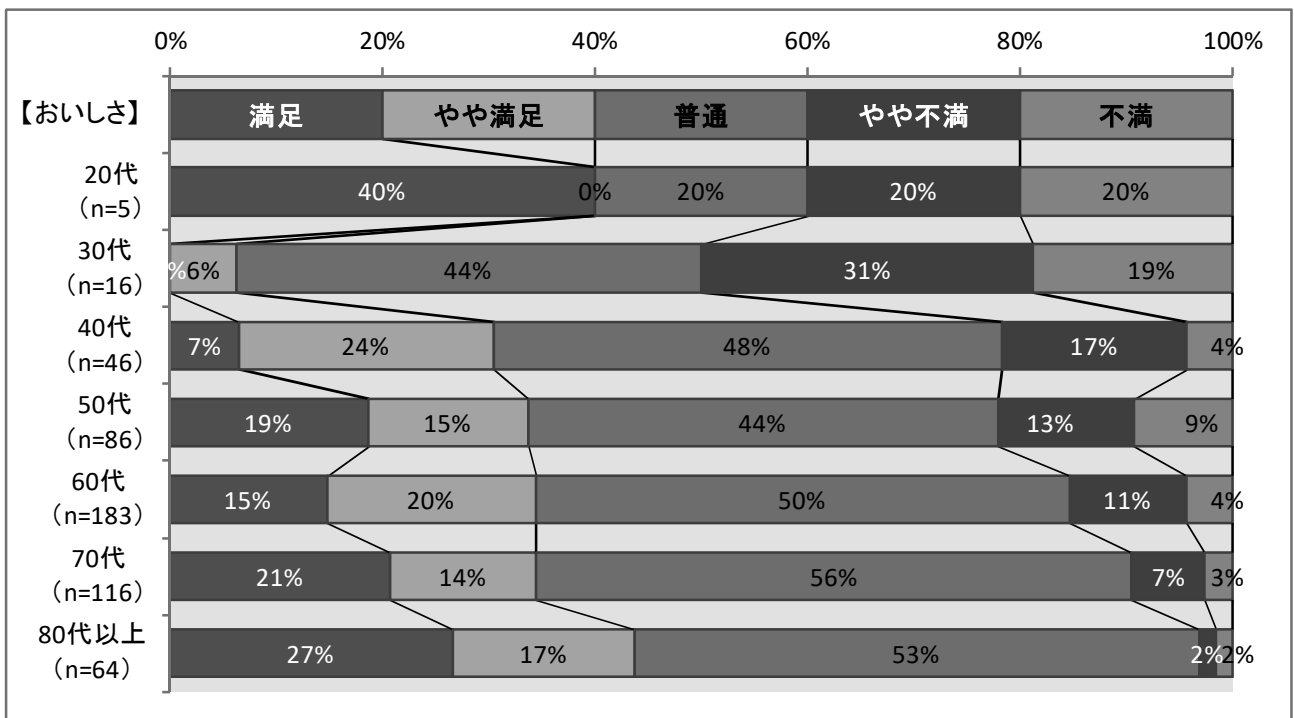
◇設問の【おいしさ】【におい】【にごり】【色】【水の出具合】の各項目の回答を地域別にみると次のようになっています。

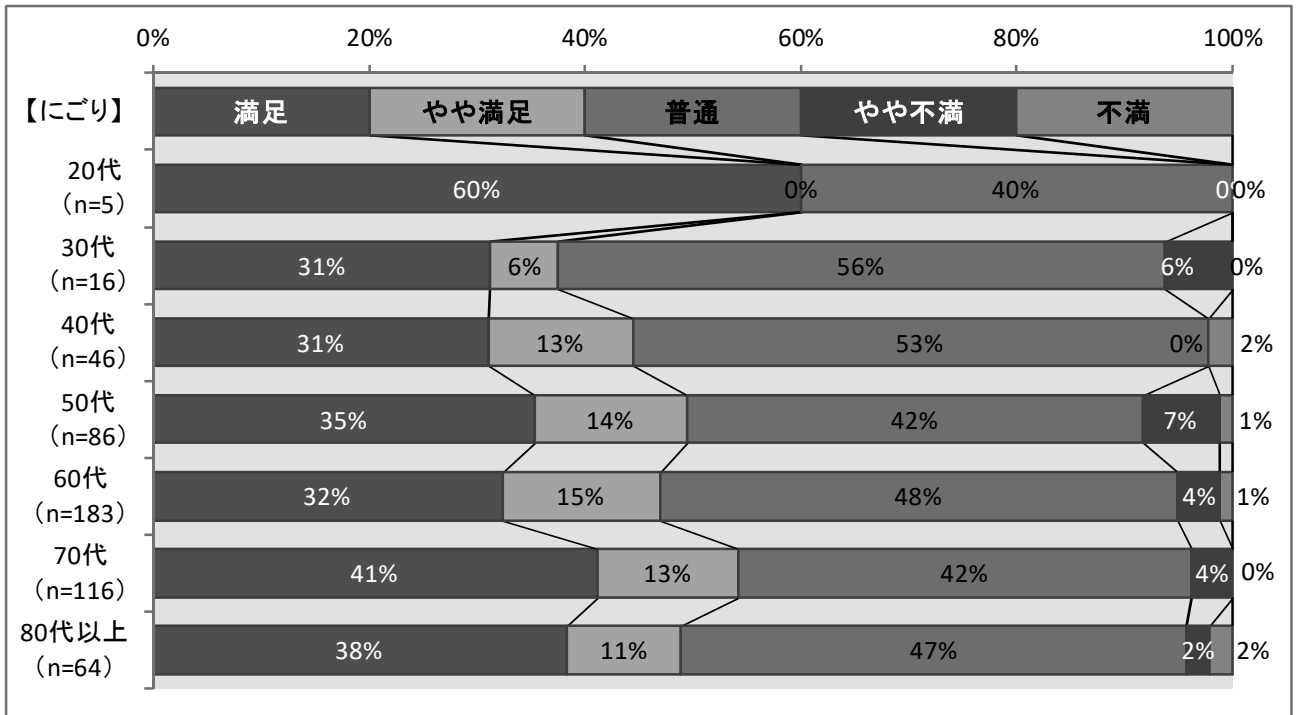
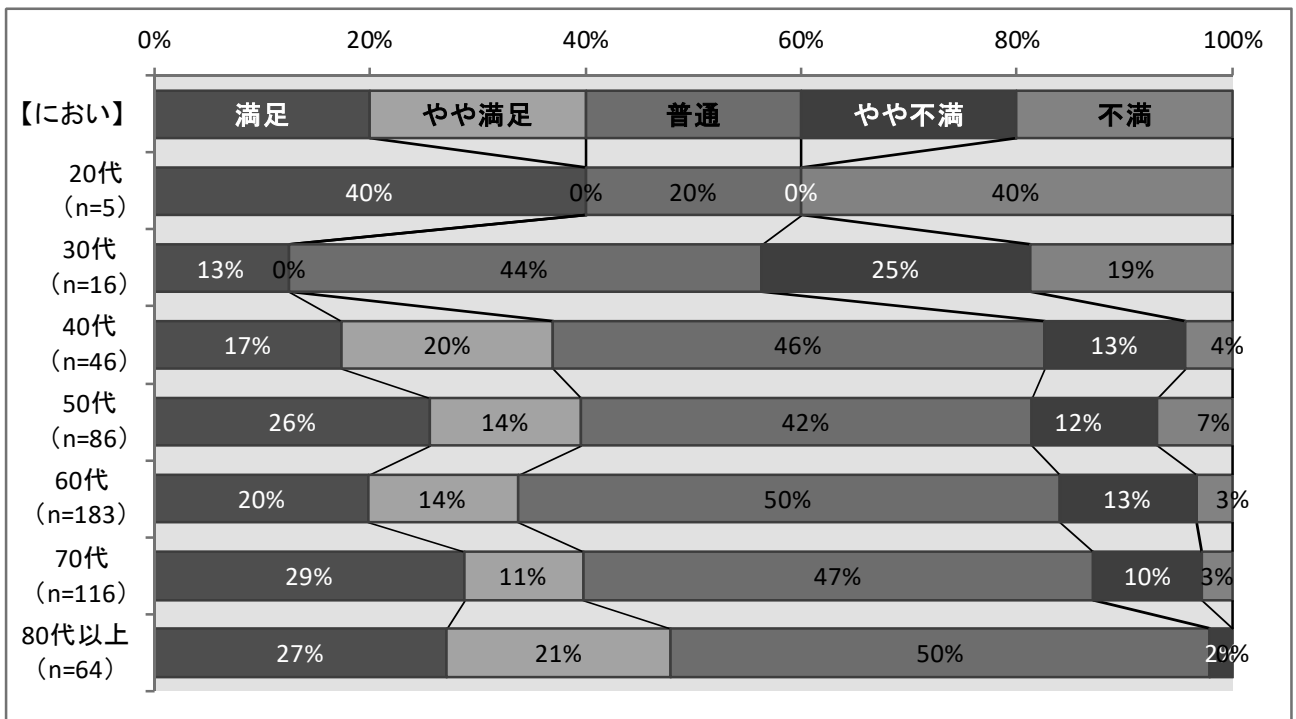


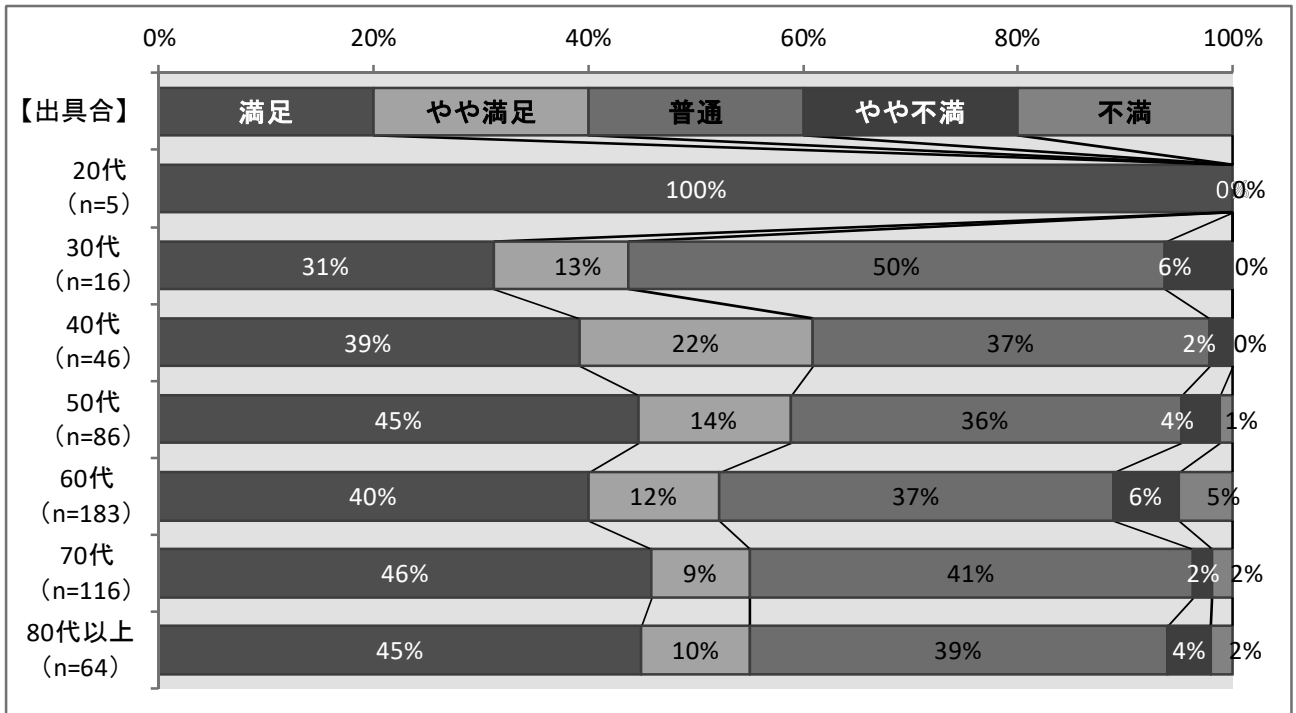
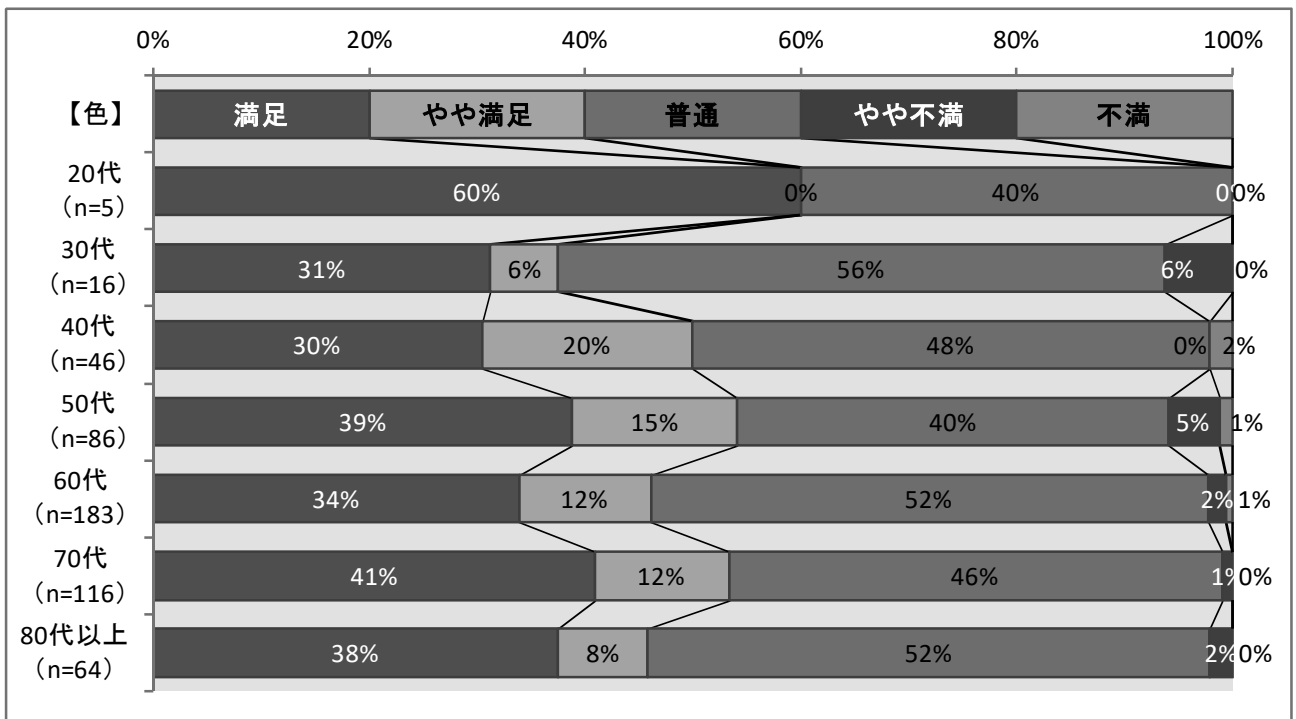




◇設問の【おいしさ】【におい】【にごり】【色】【水の出具合】の各項目の回答を年代別にみると次のようになっています。

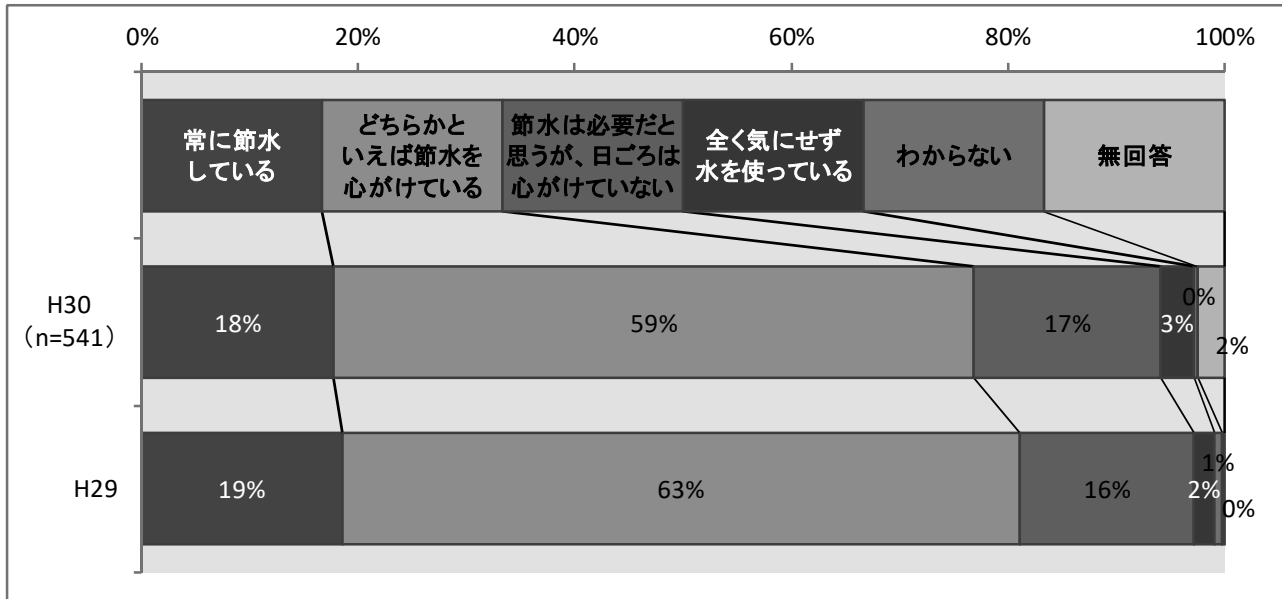






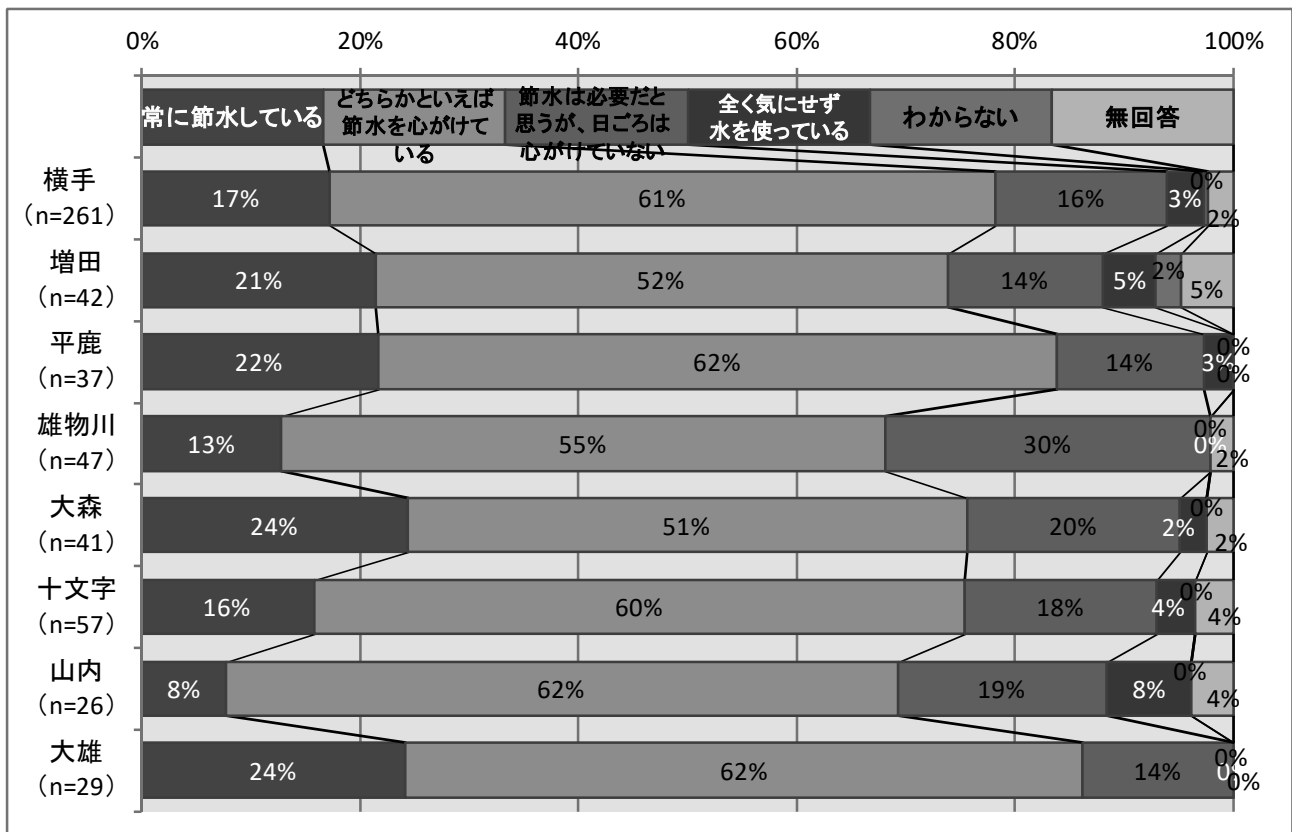
3. 節水について

Q13 あなたのご家庭では節水を心がけていますか？

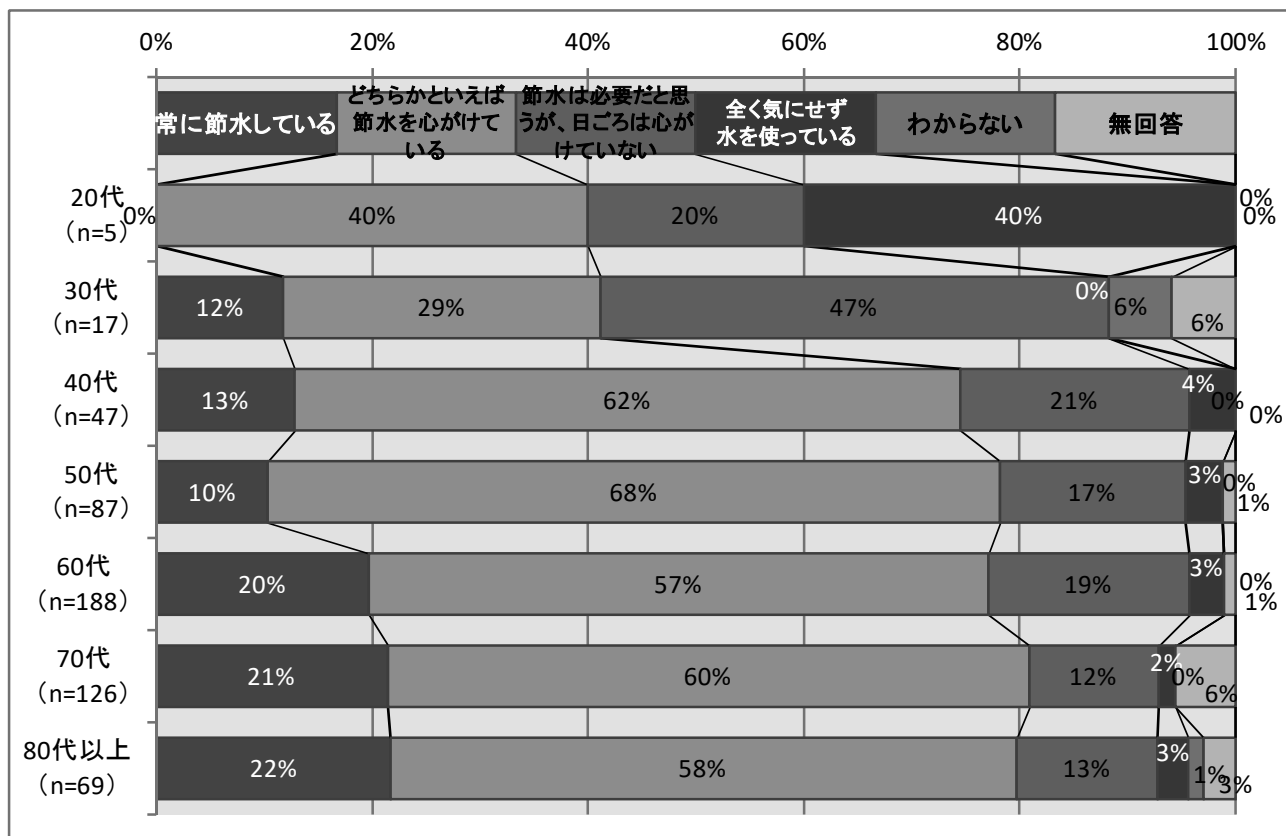


「常に節水している」「どちらかといえば節水を心がけている」と答えた方の割合が 79%を占めています。しかし、その比率は平成 29 年度と比べると減少しており、「日頃は心がけていない」「全く気にせず水を使っている」「わからない」などの回答が微増となっており、全体的に節水の心がけ掛けが弱くなってきている傾向にあると思われます。

◇地域別にみると次のようになっています。

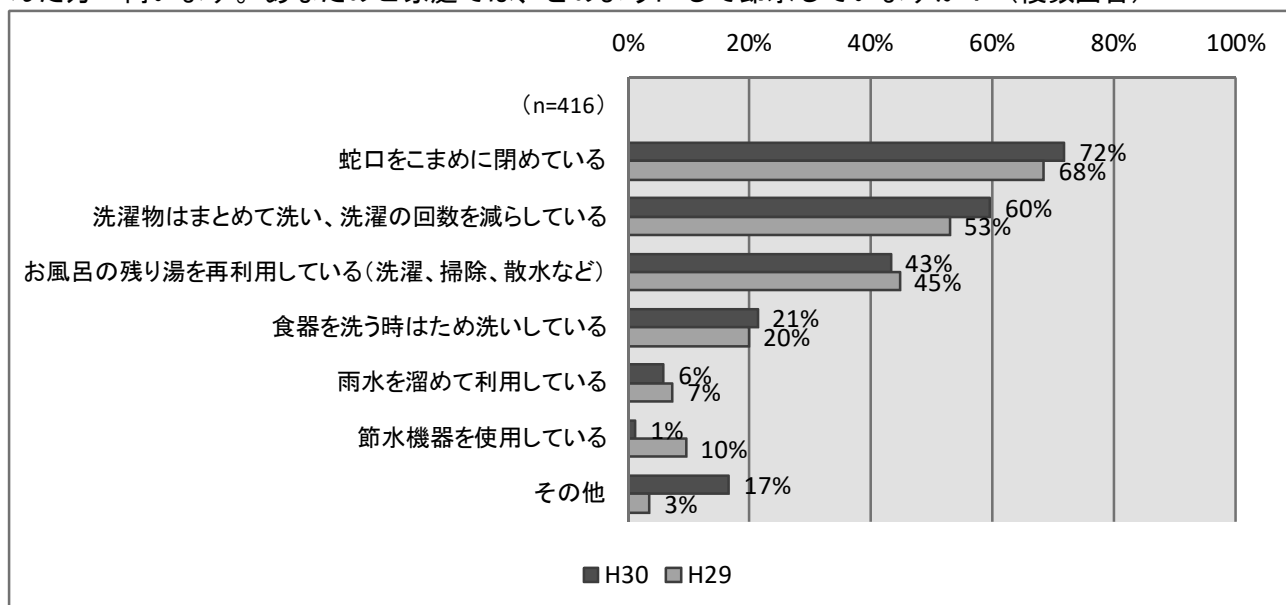


◇年代別にみると次のようになっています。



若年層で節水の意識が低い傾向がうかがえます。20代で「全く気にせず水を使っている」が40%を占めています。一転して、30代では「節水は必要だと思うが日頃心がけていない」との回答が半数近くに及びます。30代では家庭を築き、家族が増えたことで節水が気になる一方で、仕事と家事、子育てが忙しい年代でもあり、行動に結びつけることが難しい年代なのではないかと推察するところです。

Q14 前記 Q13 の質問で、「1. 常に節水している」「2. どちらかといえば節水を心がけている」を選んだ方へ伺います。あなたのご家庭では、どのようにして節水していますか？（複数回答）



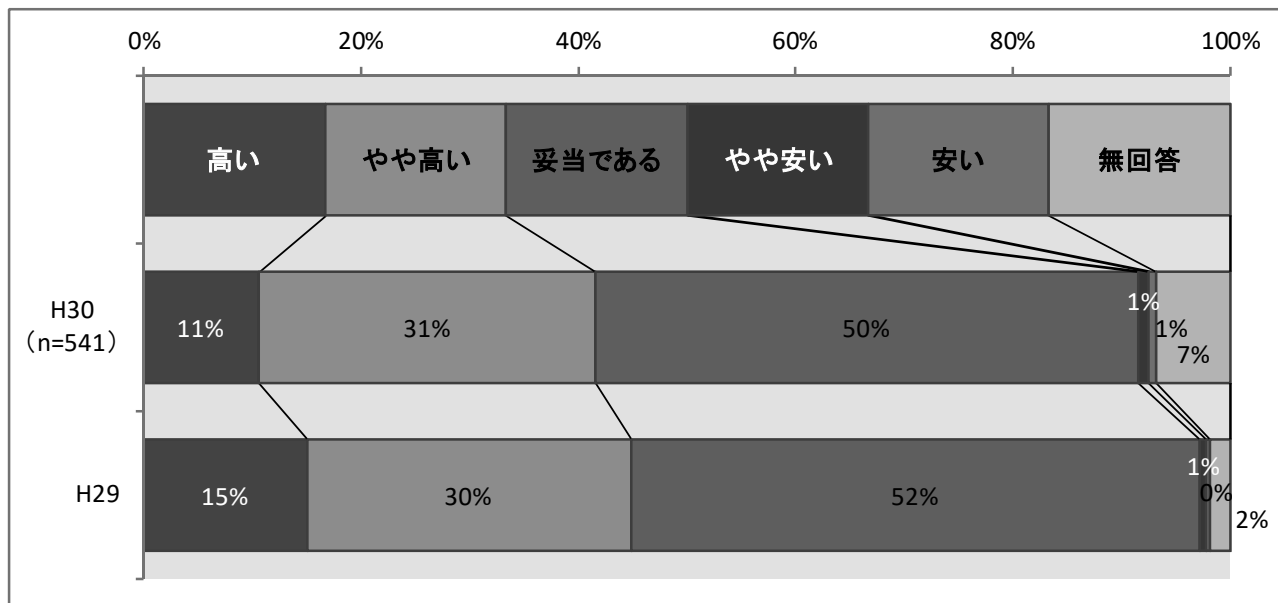
「常に節水している」「どちらかといえば節水を心がけている」と答えた方の節水方法については、「蛇口をこまめに閉めている」との回答が最も多く、無駄遣いを避け、適正な量の使用を心がけていることが分かります。

◆「その他」の記述の中には、「節水機器を使用している」に分類できる可能性がある回答もあったほか次のような記述がありました。

- ・トイレの水を常にECOで流す。
- ・お風呂を24Hの機械を使い、消毒して週1回だけ水を交換している。
- ・自家水と上水の併用。
- ・水道メーターの所をしめている。

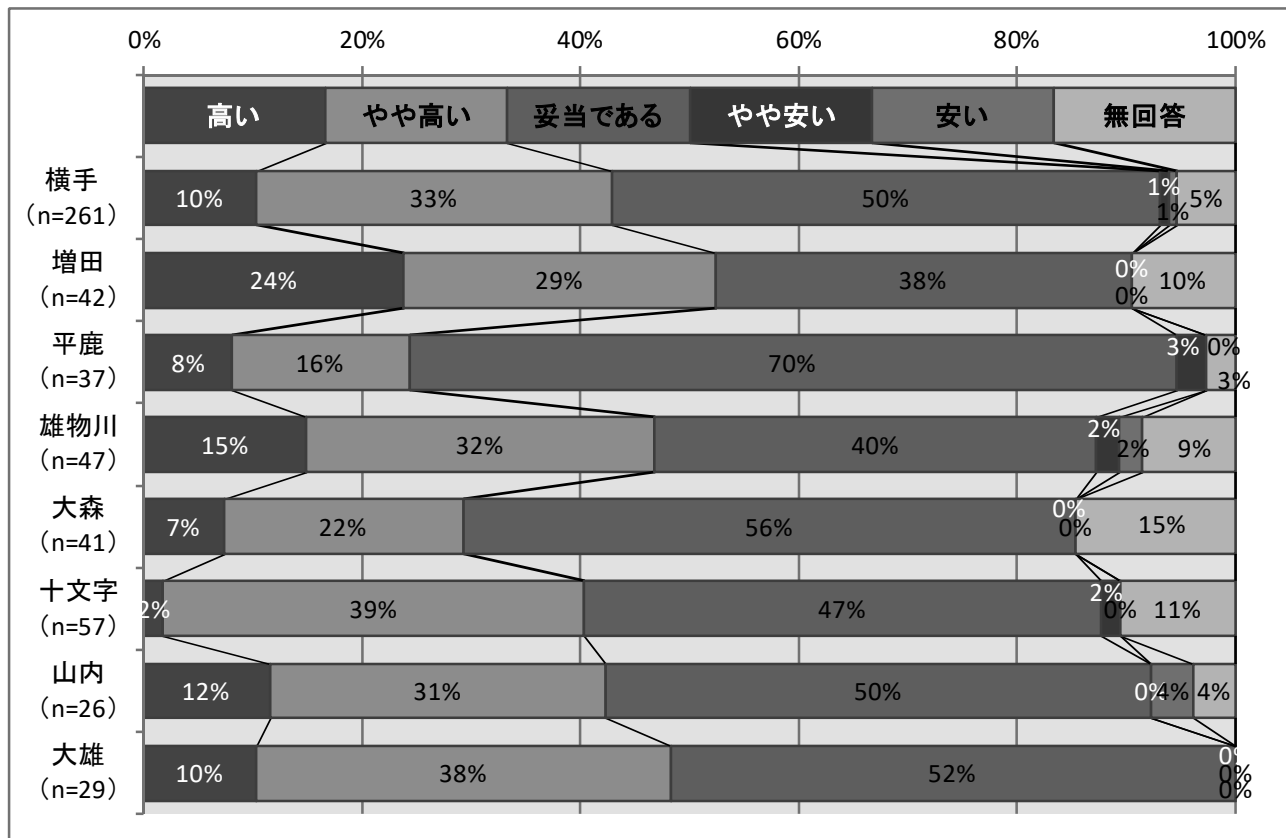
4. 水道料金について

Q15 現在の水道料金についてどのようにお考えですか？

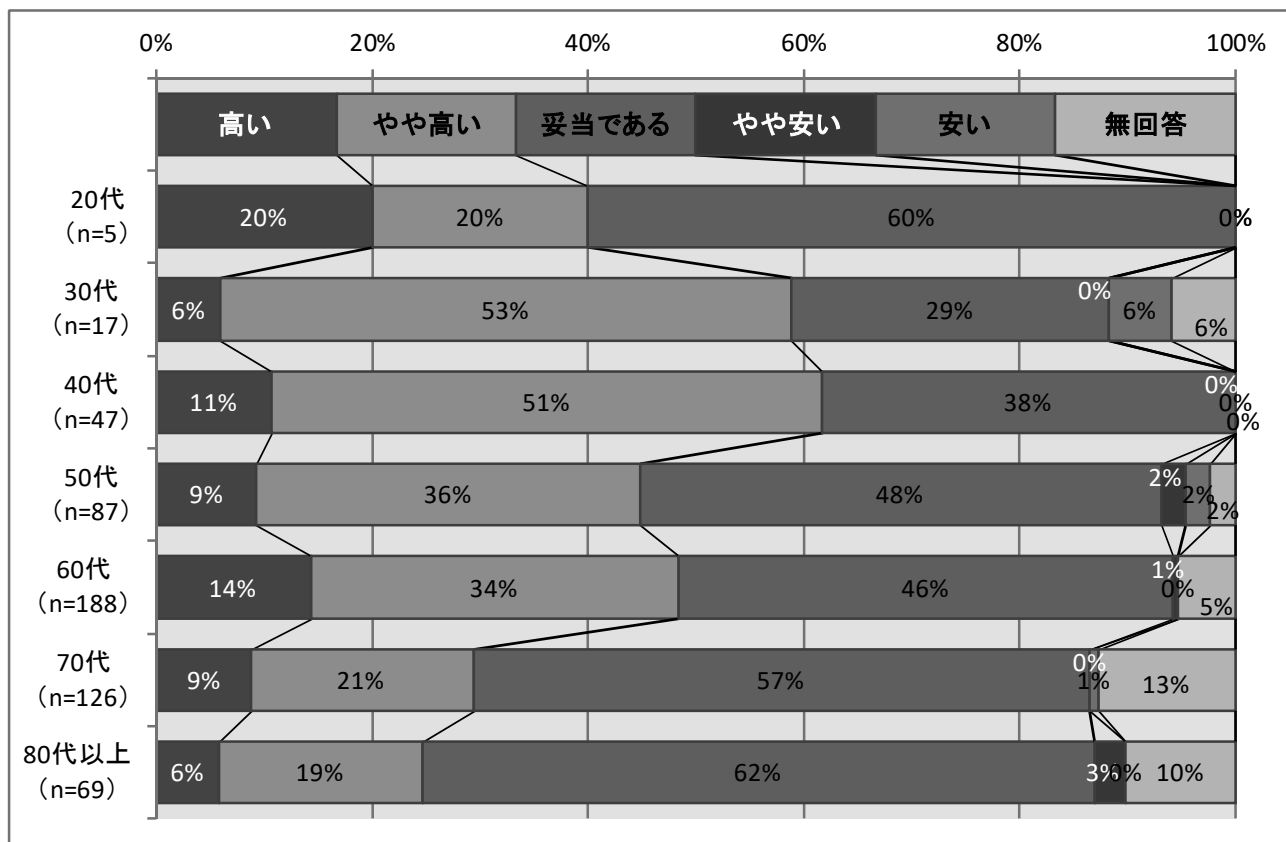


「高い」「やや高い」と回答する方と「妥当である」と回答する方の割合が拮抗する結果となっています。

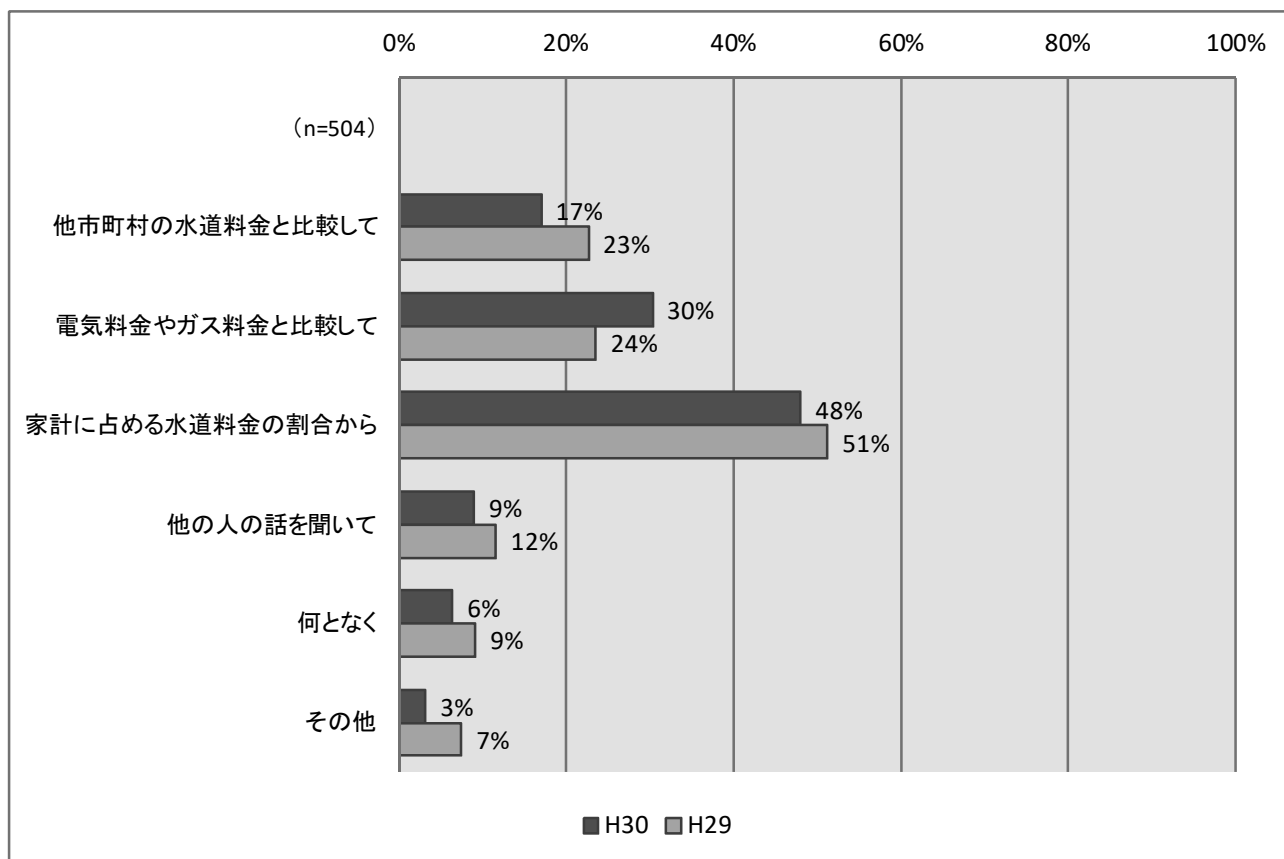
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。



Q16 あなたはどのような理由で前記 Q15 の回答をされましたか。次の中からいくつでもお選びください。（複数回答）



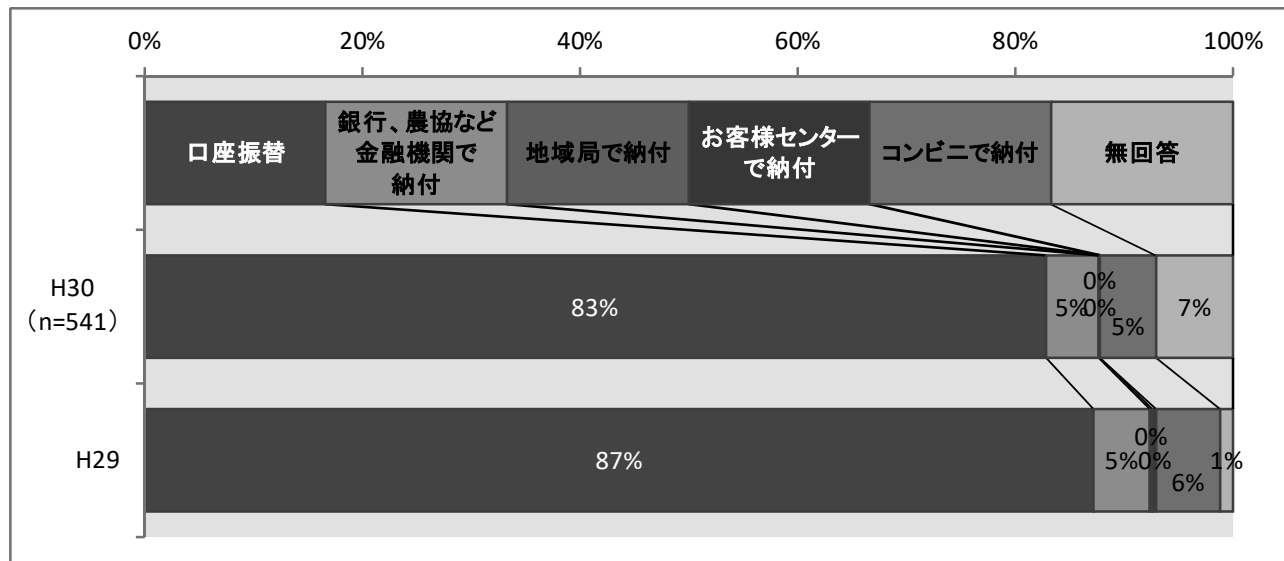
この設問は、平成 29 年度は Q15 において「高い」「やや高い」を選択した方にのみ、その理由をおたずねしましたが、平成 30 年度においては、Q15 を回答されたすべての方におたずねしました。

「家計に占める水道料金の割合から」と回答する方の割合が 48% と高くなっています。回答の傾向をさらに調べますと、Q15 において「高い」「やや高い」と回答された方の根拠は、「家計に占める水道料金の割合から」そう感じると回答する傾向がありました。Q15 において「妥当である」と回答された方の根拠は「他市町村の水道料金と比較して」「何となく」と回答する傾向がありました。

◆ 「その他」の主なものは次のとおり。

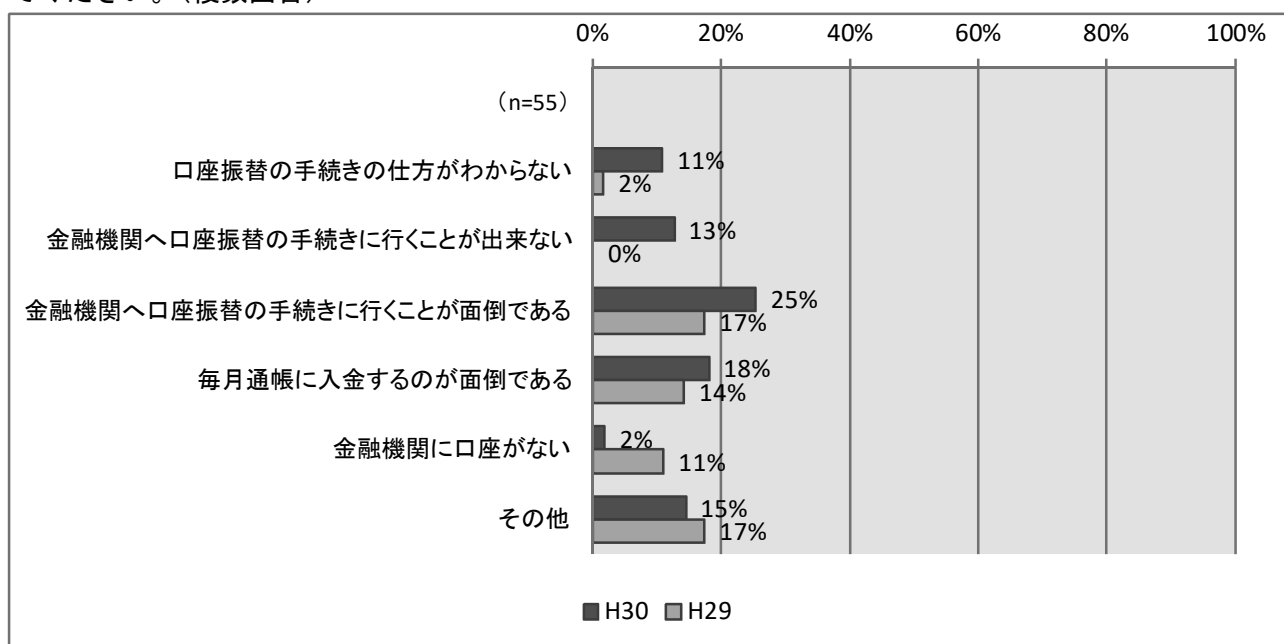
- ・ 節水している割に高い。
- ・ 使用量が同じでも請求額が 2・3 年前より（請求額が）増えていると感じる。
- ・ 合併してから高くなった。
- ・ 下水道使用料が加算されているから高く感じる。

Q17 現在、水道料金はどのような方法でお支払いいただいておりますか？



8割を超える方々に「口座振替」を選択いただいています。

Q18 前記 Q17 の質問で「1. 口座振替」以外を選んだ方へ伺います。口座振替を行わない理由を選んでください。(複数回答)

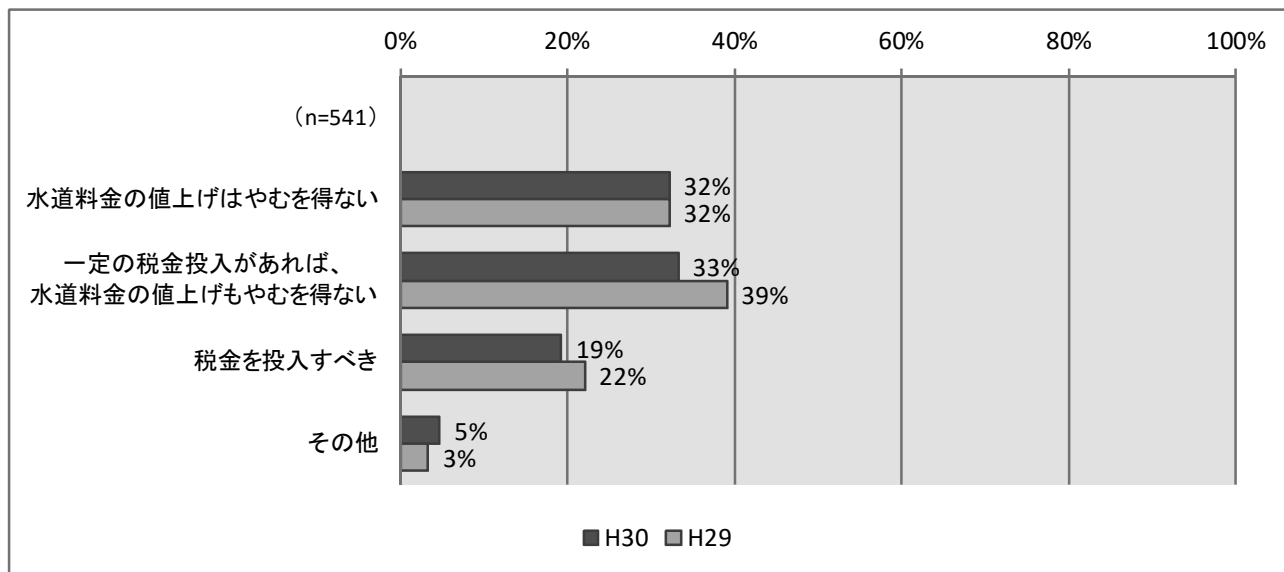


口座振替を行わない理由の回答のうち、突出した回答はありませんが、平成 29 年度と比較すると大きく比率が動いた回答があります。具体的には「手続きの仕方がわからない」「手続きに行くことができない」「手続きに行くことが面倒である」などですが、口座振替を希望されるお客様には手続きの面倒さを解消するような関わりで、便利な口座振替をご利用いただける機会が増えるのではないかと思います。

◆「その他」の主なものは次のとおり。

- ・コンビニが近くにあるため。
- ・カード払いにしたいです！
- ・手続きするのを忘れていたから。

Q19 水道事業は、企業会計として水道料金で運営されています。今後の当市の人口の減少が予想される中、経費縮減に取り組んだとしても、現在の水道料金では老朽化していく設備（配水管、浄水場や貯水池など）の更新をすることが困難になると見込んでおります。今後、設備更新をしていくための水道料金の値上げについてどう思いますか？



使用者の感覚で値上げする、しないを捉えるか、水道を市民共有の社会資本であると捉えるかの視点の違いによって、回答が分かれたようです。

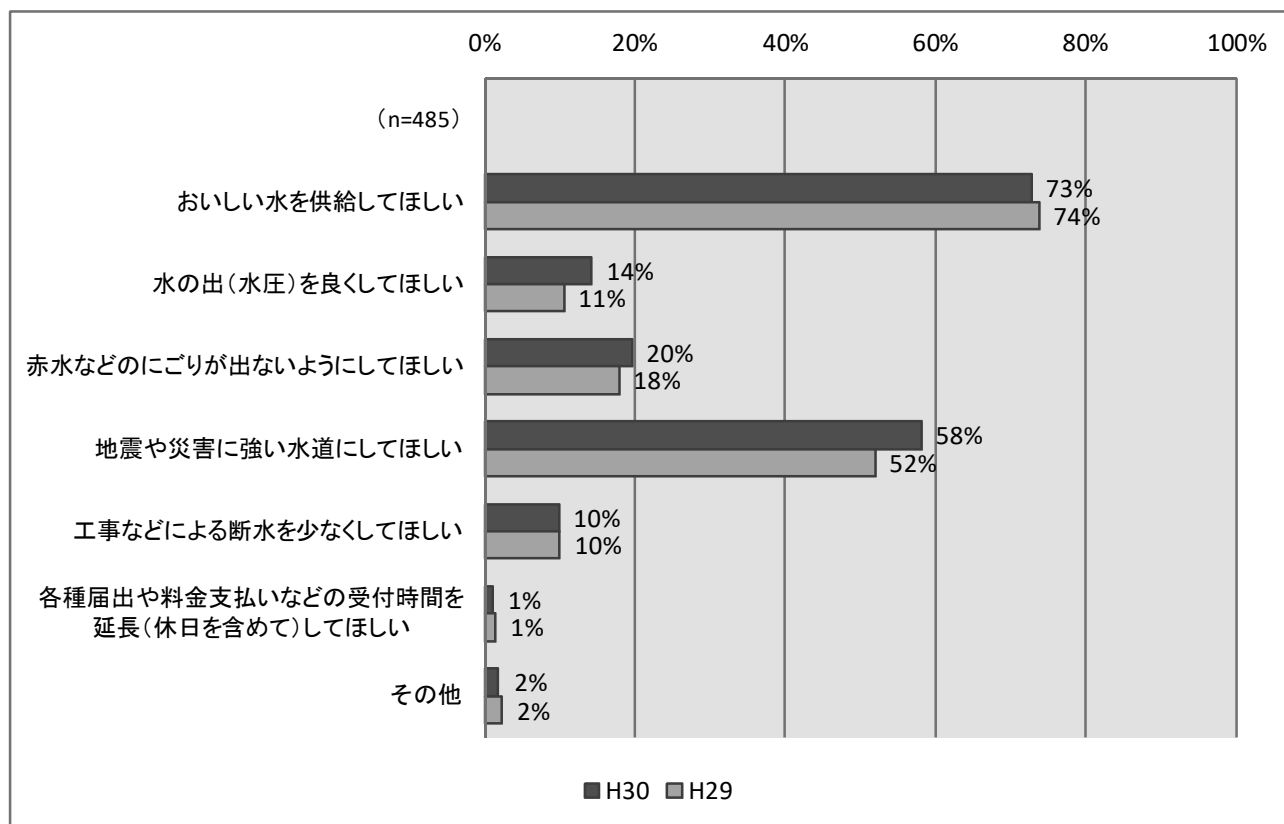
◆「その他」の記述には「どう答えたらいいかわからない」という意見が多くあったほか、

- ・大幅な値上げでなければやむを得ない。
- ・できるだけ値上げしないしてほしい、上げるべきでない。

などの値上げの是非に関する意見、さらには、人口増により水道使用者の減少を回避すべきとの政策面まで及ぶ意見の記述も見られました。

5. 水道事業について

Q20 水道事業では、これからも皆様に安心して水道を使っていただけるように努めてまいります。今後さらに水道事業に期待することを次の中から選んでください。（複数回答）

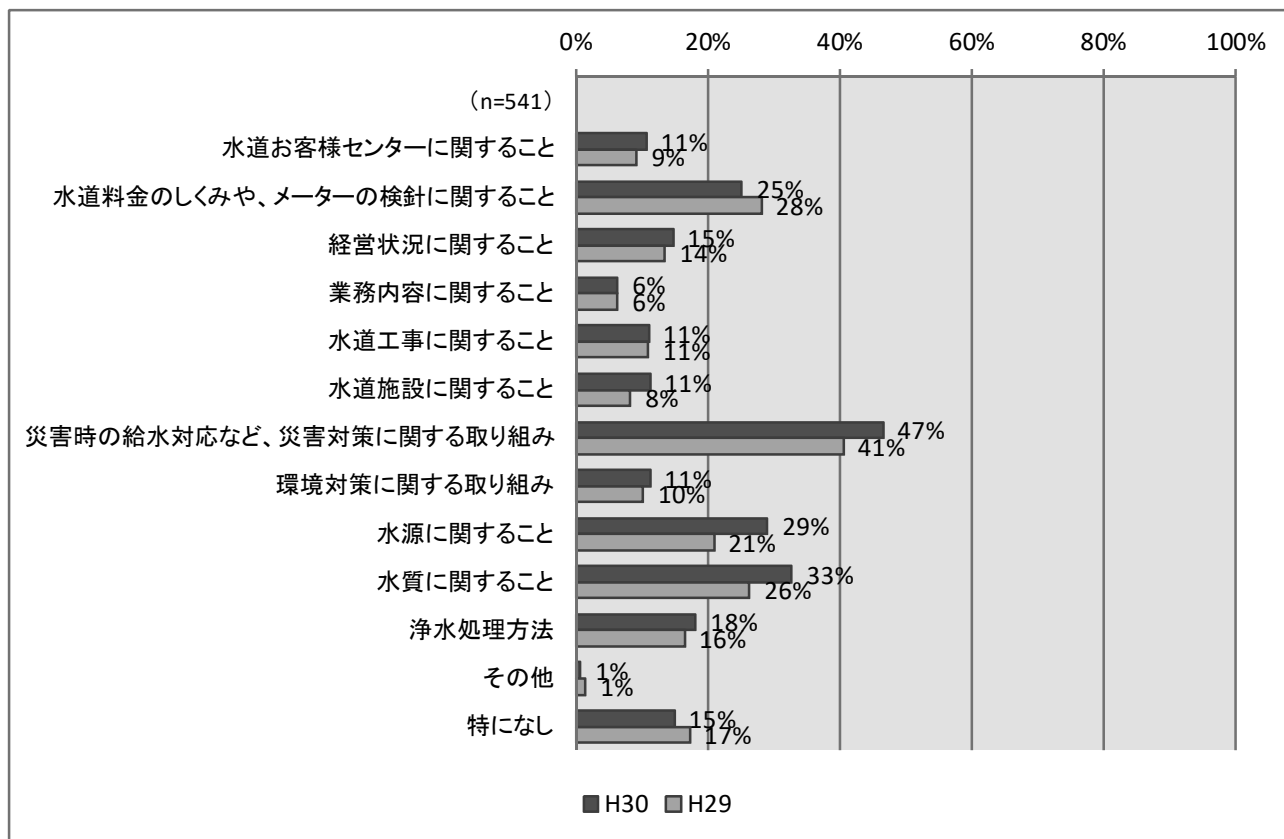


「おいしい水を供給してほしい」(73%)、「地震や災害に強い水道にしてほしい」(58%)が高い割合となっています。この傾向は、平成29年度と同様となりました。

◆「その他」の主なものは次のとおり。

- ・低い料金の維持
- ・カード払いを希望
- ・未普及地域の整備

Q21 年2回発行の『水道だより』のなかで、水道事業について、もっとよく知りたいと思うことを次の項目の中から選んでください。(複数回答)

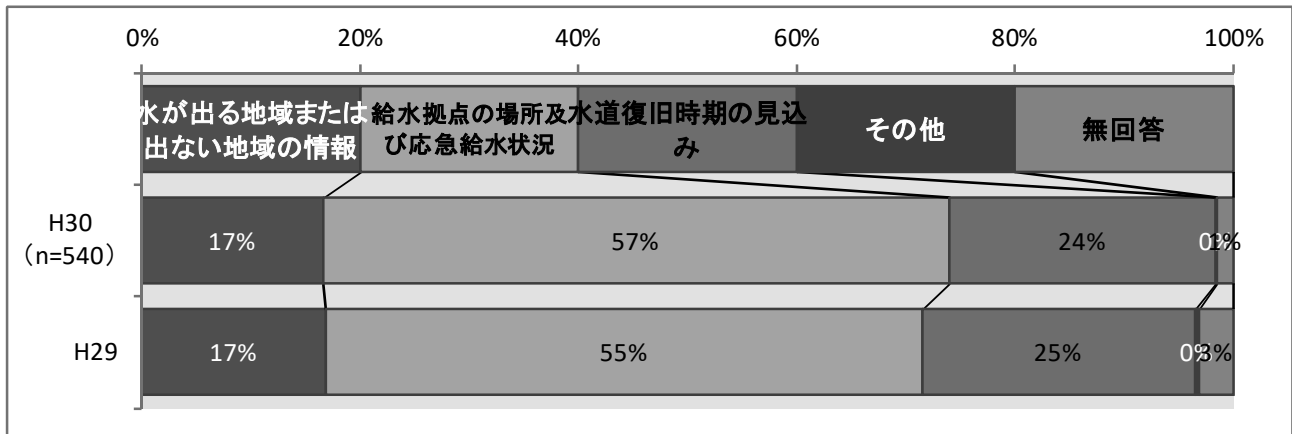


「災害対策に関する取り組み」(47%)、「水質に関すること」(33%)、「水源に関すること」(29%)の順で関心が高くなっているのは、平成29年度と同様ですが、中でも災害対策に関する取り組みへの関心が高まっていることが分かります。

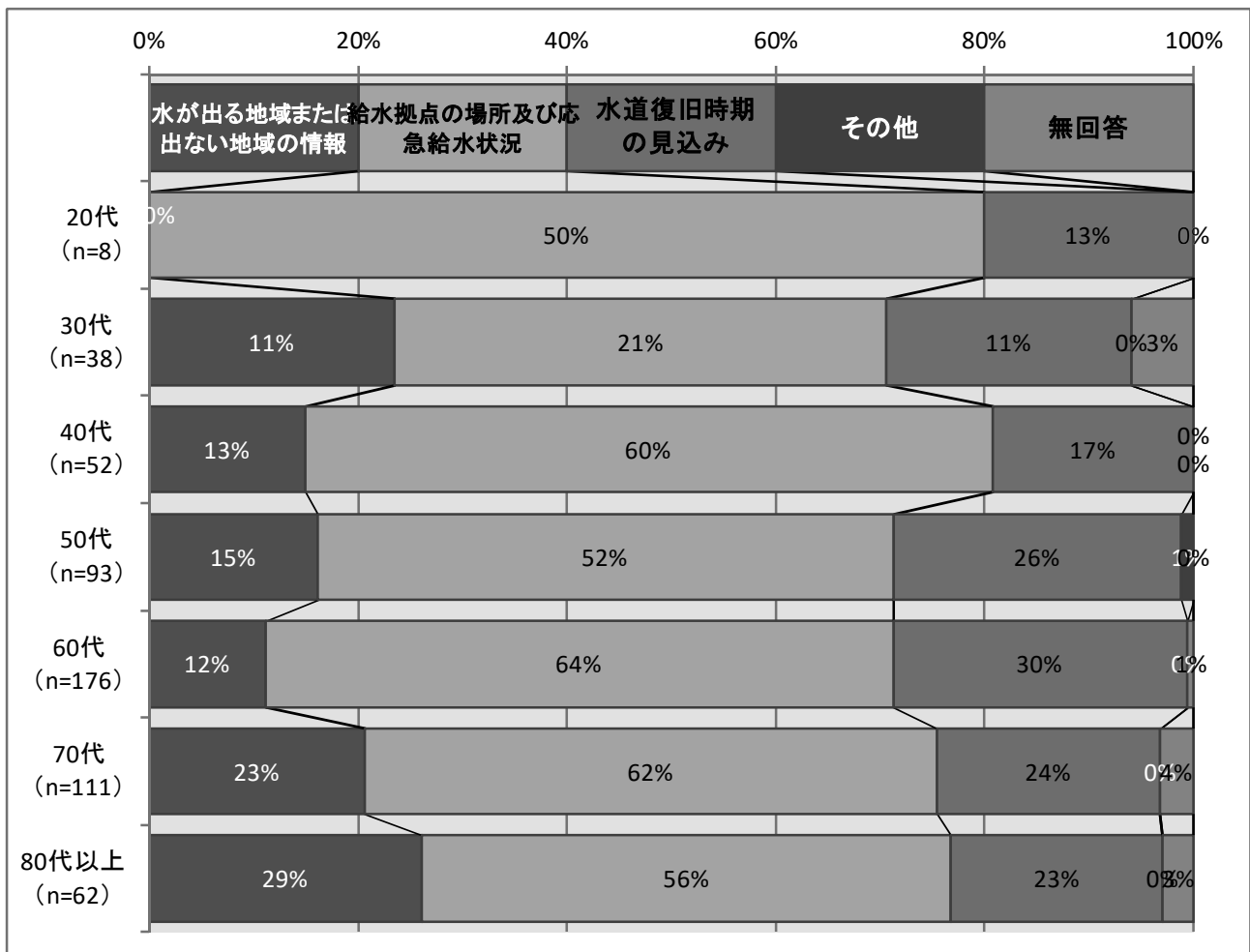
- ◆ 「その他」の主なものは次のとおり。
- ・水道だよりは年1回でよいと思う。経費の節約を願う。
 - ・水道だよりが家に届いたことがない。
 - ・見たことがない。

6. 災害対策について

Q22 東日本大震災、熊本地震でも見られたとおり、大規模災害発生時には一時的な断水が生じる可能性が非常に高いと予想しております。このような場合、一番早く知りたい情報は何か？



◇年代別にみると次のようになっています。

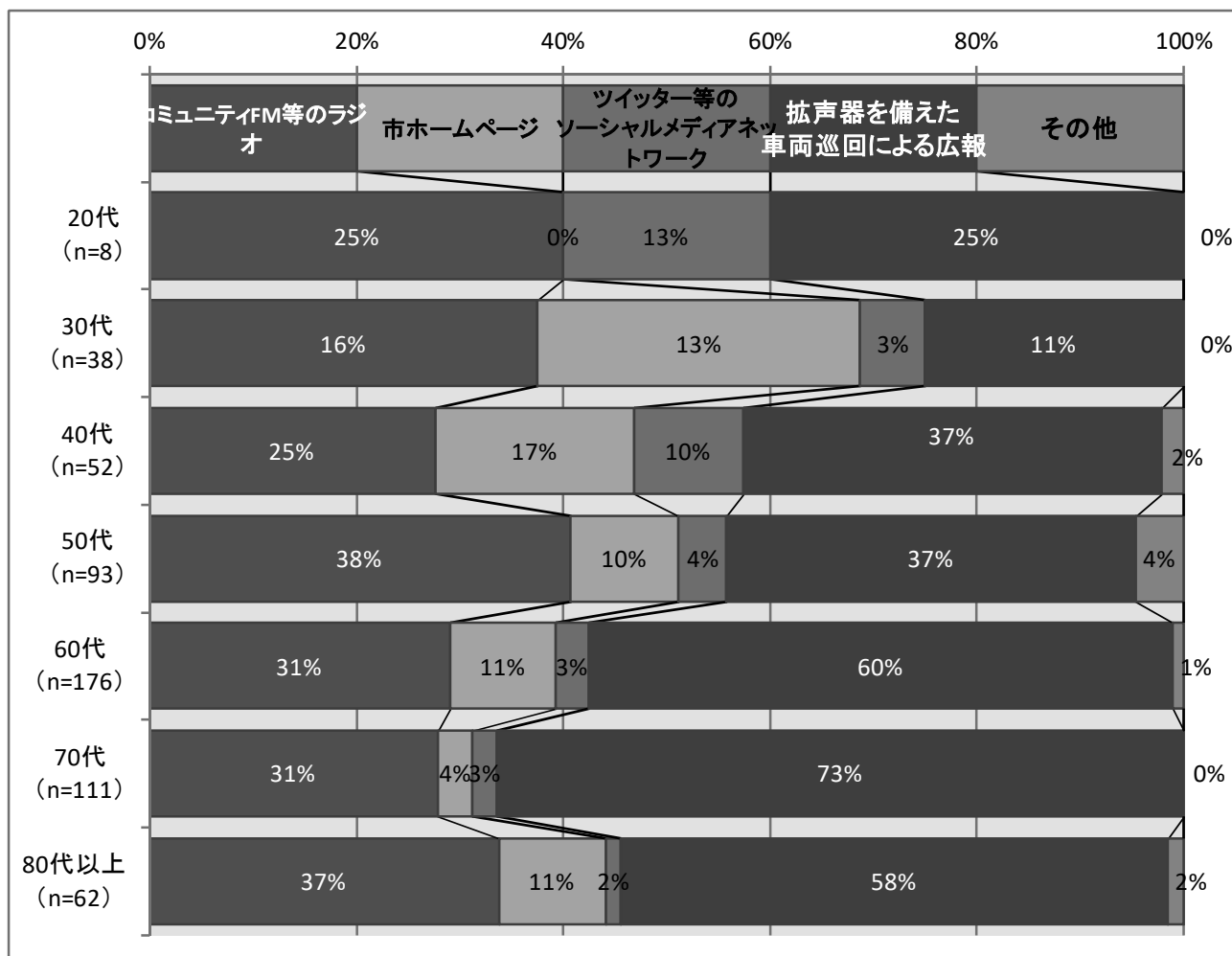


「給水拠点・応急給水」に関する情報が求められる結果となりました。

◆「その他」では有意な記述は少なかったのですが、「給水場所まで歩行困難」といった高齢の単身者と思われる方からの回答から、給水場所まで来られない方がいるということも念頭に置いた対策が求められています。

Q23 大規模災害発生時にQ22の質問でお答えいただいた情報を得るには、どのような情報媒体をお使いになりますか？もっとも初期に利用すると思われるものを1つお選び下さい。

◇年代別にみると次のようになっている。

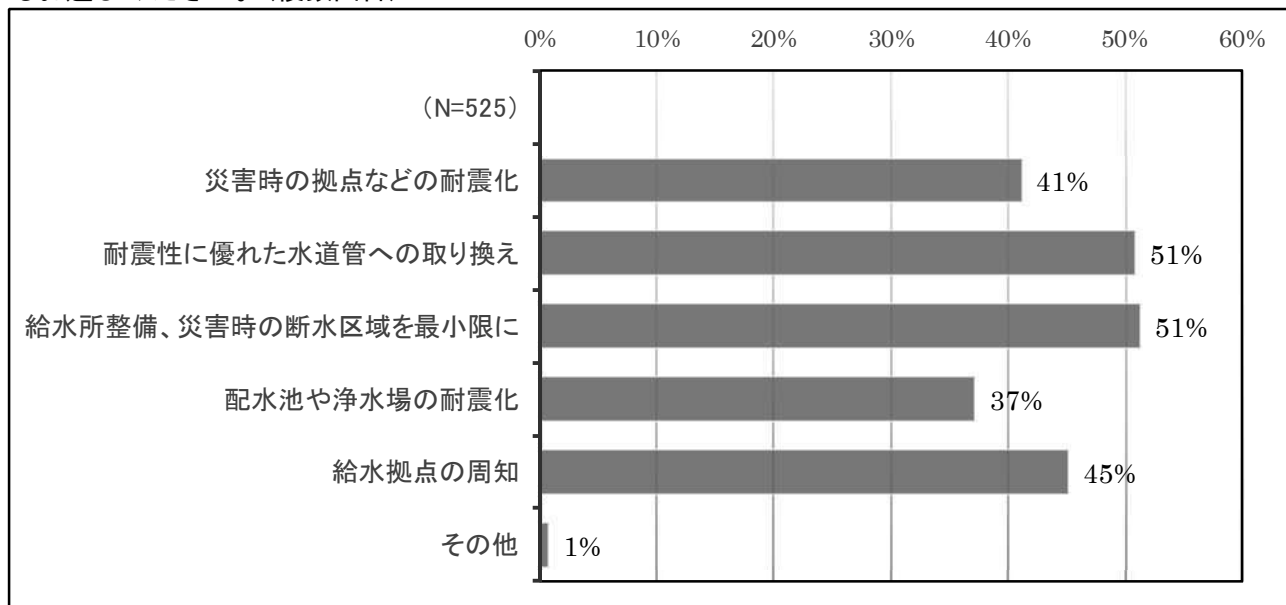


年齢により、ご利用の情報媒体に大きな差があることが分かります。このため発災初期の広報では、複数の手段を用いる必要があるようです。ソーシャルメディアネットワークを最も初期に利用すると回答された方がすべての年齢層で見られたことと、市ホームページを最も初期に利用すると回答する20代の方が皆無であったことは、今後の広報の在り方を考えるうえで考慮しなければならない要素です。

◆「その他」の主なものは次のとおり。

- ・市からのメール情報
- ・ゆっくり車を走らせて。
- ・ラジオ、市ホームページが望ましいが、使用できるか不安。となると「巡回車で拡声器広報」。

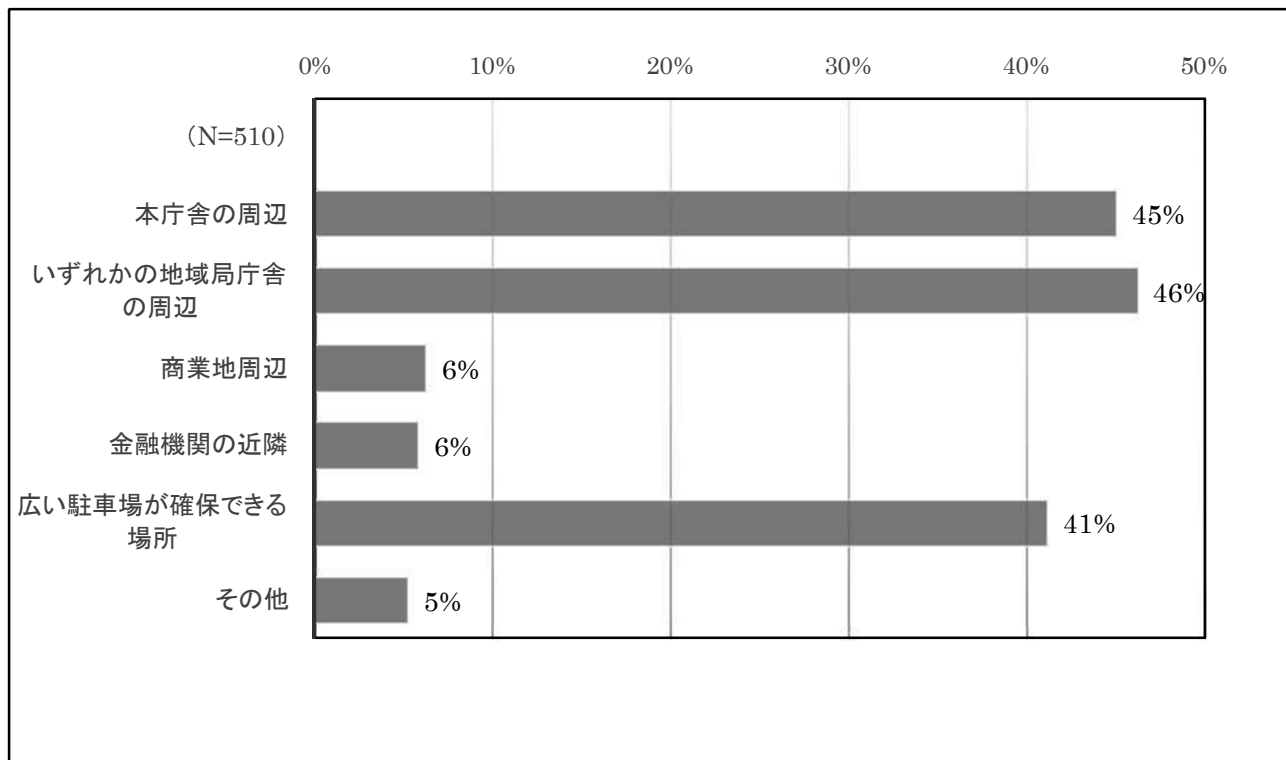
Q24 あなたが今後、水道事業で重点的に力を入れてほしい災害対策は何ですか。次の中からいくつかもお選びください。(複数回答)



◆「その他」の主なものは次のとおり。

- ・ 停電による断水の対策
- ・ 老いの為、歩行困難

Q25 現在上下水道部が利用する庁舎は築50年程経過し、古い耐震基準しか満たしておらず、近く移転する必要があります。上下水道部の移転後の立地場所として利便性が高いと思うのはどのような条件の場所ですか。次の中からいくつかもお選びください。(複数回答)

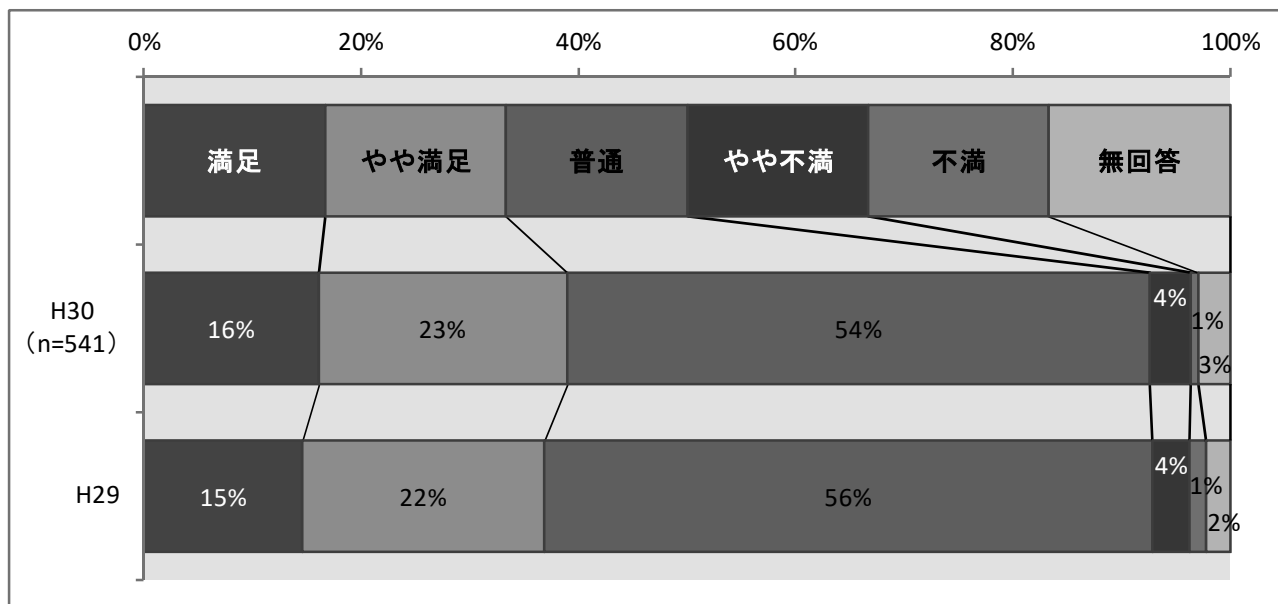


◆「その他」では、廃校利用を提案する記述が4件と比較的多く寄せられました。

- ・ 市役所本庁舎の中に水道部はできないのか。
- ・ ハッピータウン周辺 (休日営業含む)。
- ・ 少し不便でも、お金をかけないように。

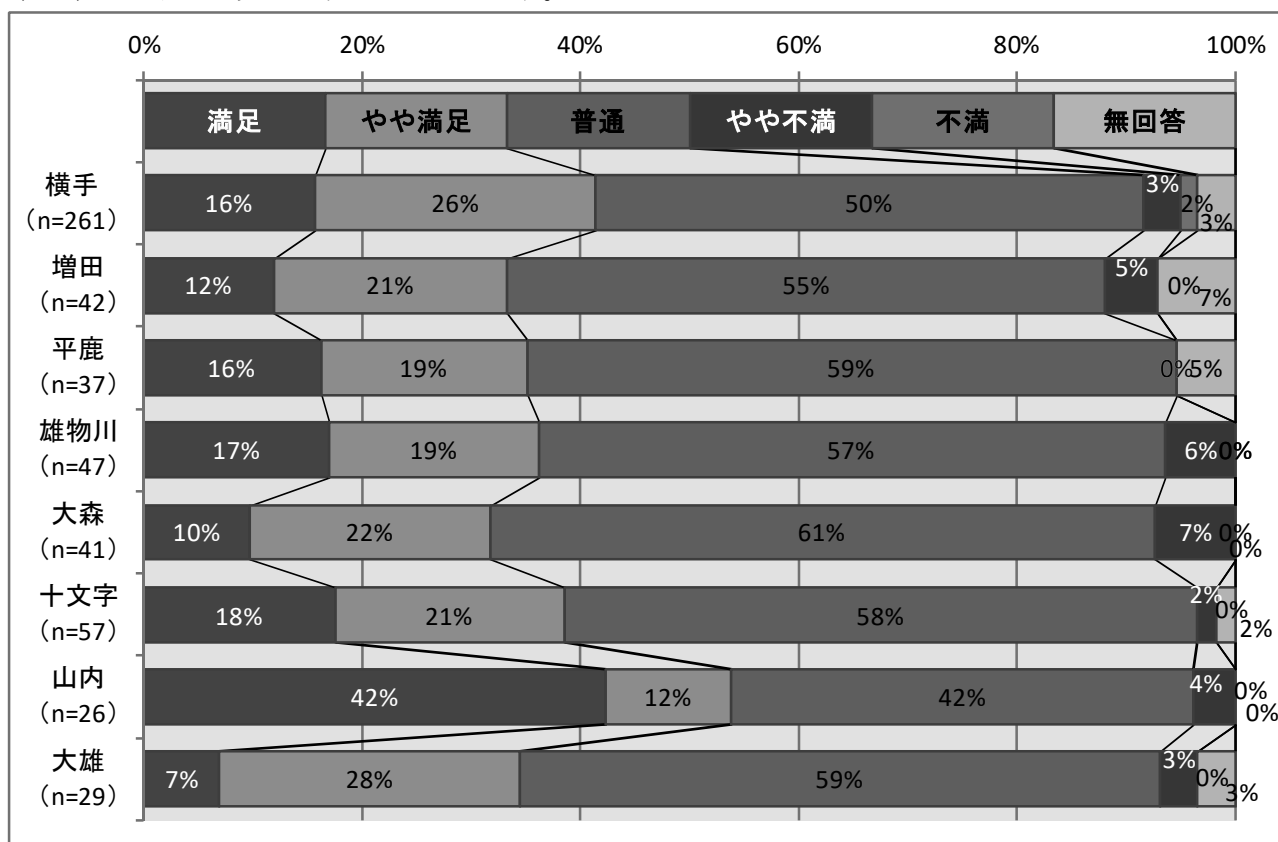
7. 水道事業全体について

Q26 水道事業全体について、どの程度満足していますか？

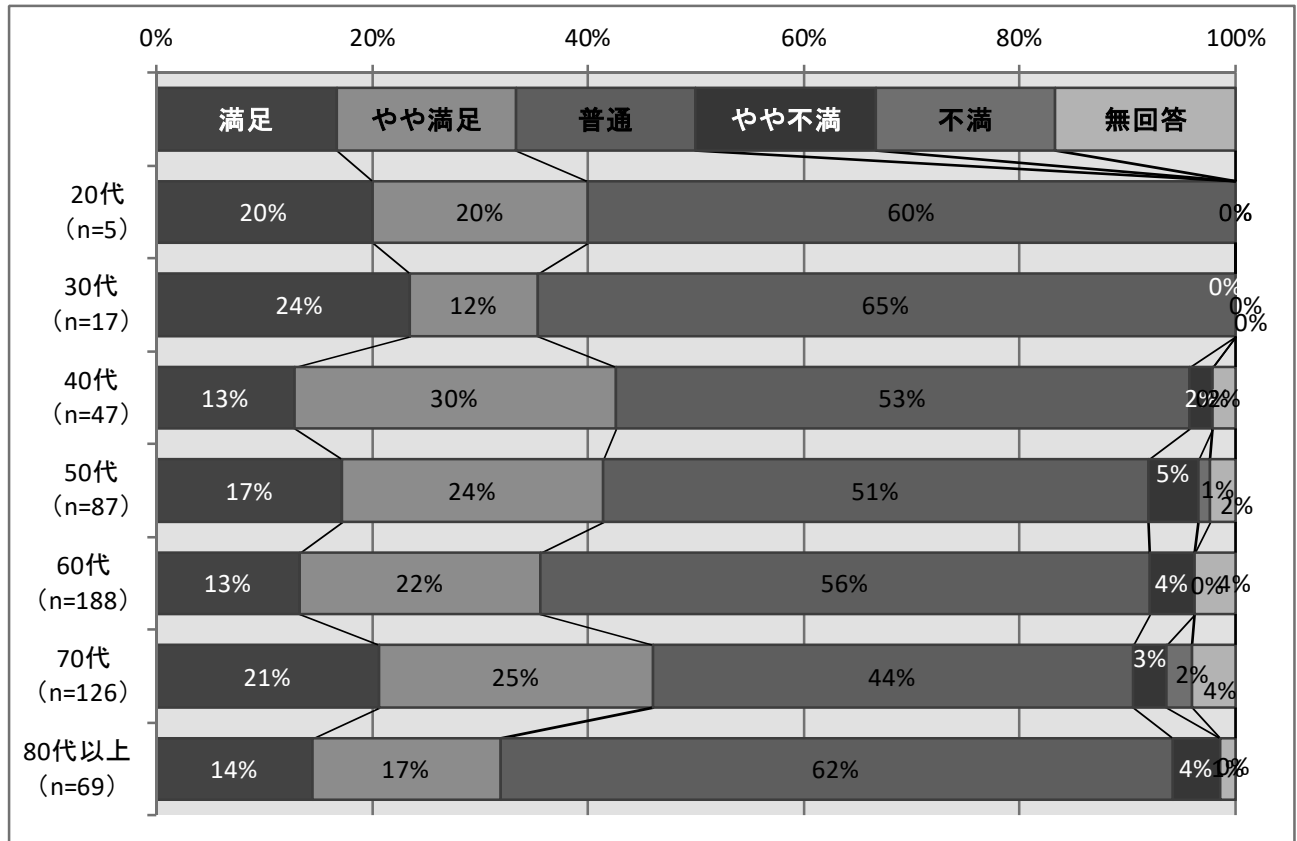


「満足」「やや満足」の割合が合わせて 37%となっており、「やや不満」「不満」の合計 5%を上回っています。

◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。



參考資料

平成30年11月9日

横手市の水道をご利用のお客様へ

横手市長 高橋 大
(公 印 省 略)

横手市水道事業に関するアンケートについて (お願い)

日頃より、横手市の水道事業に対しまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

横手市上下水道部では、水道を利用されている皆様からの評価や要望をお聞かせいただき、今後の水道事業の運営やサービス向上につなげるため、定期的にアンケートを行っております。

つきましては、ご多用の折、誠に恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートは横手市の水道を利用されているお客様の中から無作為に選んだ方々(1000名)にお届けしております。ご回答は、アンケート用紙に直接記入の上、同封の返信用封筒に入れ11月22日(木)までにポスト投かんをお願いいたします。

- ・アンケートの記入にあたっては、ご家族の方であればどなたが回答くださっても構いません。
- ・このアンケートの宛先は平成30年10月30日時点で届出いただいている水道の使用者名義人に宛ててお送りしております。使用者名義人に変更がある場合は届出をお願いいたします。横手市水道お客様センター(TEL32-2758)までご連絡ください。

【アンケートに関する問い合わせ】

横手市上下水道部経営管理課

TEL35-2251 FAX33-3429

メール keieikanri@city.yokote.lg.jp

横手市水道事業アンケート

※ 番号を右側の回答欄に記入してください。

はじめに、お客様のことについておたずねします。

(1) あなたの性別を選んでください。

1. 男性 2. 女性

(1)

(2) あなたの年代を選んでください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上

(2)

(3) あなたのお住まいの形態を1つだけ選んでください。

1. 一戸建て 2. アパートやマンションなどの集合住宅
3. その他（一戸建ての公営住宅など）

(3)

(4) お住まいになって何年ですか。1つだけ選んでください。

1. 1年未満 2. 1～5年 3. 6～10年
4. 11～20年 5. 21年以上

(4)

(5) 一緒に暮らしているご家族は、あなたを含み何人ですか。
数字をお書きください。

(5)

(6) あなたのお住まいの地域を選んでください。

1. 横手 2. 増田 3. 平鹿 4. 雄物川
5. 大森 6. 十文字 7. 山内 8. 大雄

(6)

- (11) (10) の質問で、「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方へおたずねします。あなたが水道水を飲まない理由はなんですか。次の中からいくつでも選んでください。

1. 味 2. におい 3. 色 4. にごり 5. 安全性
6. 水温 7. なんとなくおいしくないイメージ
8. なんとなく不安なイメージ
9. その他 ()

(11)

- (12) 水道水について次の各項目のあなたの評価をおたずねします。5段階のうちから該当する番号に○印をつけてください。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① おいしさ	1	2	3	4	5
② におい	1	2	3	4	5
③ にごり	1	2	3	4	5
④ 色	1	2	3	4	5
⑤ 水の出具合	1	2	3	4	5

2. 節水について、おたずねします。

- (13) あなたのご家庭では節水を心がけていますか。1つだけ選んでください。

1. 常に節水している
2. どちらかといえば節水を心がけている
3. 節水は必要だと思うが、日ごろは心がけていない
4. 全く気にせず水を使っている
5. わからない

(13)

(14) (13) の質問で、「1. 常に節水している」「2. どちらかといえ
ば節水を心がけている」を選んだ方へおたずねします。あなたのご
家庭では、どのようにして節水していますか。いくつでも選んでく
ださい。

1. 蛇口をこまめに閉めている
2. 洗濯物はまとめて洗い、洗濯の回数を減らしている
3. お風呂の残り湯を再利用している□洗濯、掃除、散水など
4. 食器を洗う時はため洗いしている
5. 雨水をためて利用している
6. 節水機器を使用している
7. 水道メーターや検針票を見て使用量を確認している
8. その他 ()

(14)

3. 水道料金について、おたずねします。

(15) 現在の水道料金についてどのようにお考えですか。1つだけ選んでくださ
い。

1. 高い 2. やや高い 3. 妥当である 4. やや安い 5. 安い

【参考】標準的な1か月分の水道料金（4人家族で24㎡使用した場合・税込み）
○ 口径13mmの場合 4,622円 ○ 口径20mmの場合 4,978円

(15)

(16) あなたはどのような理由で (15) の回答をされましたか。次の中から
いくつでもお選びください。

1. 他市町村の水道料金と比較して
2. 電気料金やガス料金と比較して
3. 家計に占める水道料金の割合から
4. 他の人の話を聞いて
5. 市販のミネラルウォーター等と比較して
6. 何となく
7. その他 ()

(16)

(17) 現在、水道料金はどのような方法でお支払いいただいていますか。
1つだけ選んでください。

【参考】平成30年3月時点で口座振替で料金をお支払いいただいている割合 79.9%

1. 口座振替
2. 銀行、農協など金融機関で納付
3. 地域局で納付
4. お客様センターで納付
5. コンビニで納付

(17)

(18) (17)の質問で「1.口座振替」以外を選んだ方へおたずねします。口座振替をお選びいただいていない理由を次からいくつでも選んでください。

1. 口座振替の手続きの仕方がわからない
2. 金融機関へ口座振替の手続きに行くことが出来ない
3. 金融機関へ口座振替の手続きに行くことが面倒である
4. 毎月通帳に入金するのが面倒である
5. 金融機関に口座がない
6. その他 ()

(18)

【PR】6ヵ月以上、納付書を利用されているお客様が口座振替に変更いただくと500円相当の粗品を進呈するキャンペーンを横手市水道お客様センターで実施中です。(変更後3ヵ月連続で振替が完了することが条件となっております。平成31年3月31日まで)

(19) 水道事業は、企業会計として水道料金で運営されています。今後の当市の人口の減少が予想される中、経費縮減に取り組んだとしても、現在の水道料金では未普及地域の整備、老朽化していく設備(配水管、浄水場や貯水池など)の更新をすることが困難になると見込んでおります。今後、整備更新をしていくための水道料金の値上げについてどう思いますか。1つだけ選んでください。

1. 水道料金の値上げはやむを得ない
2. 一定の税金投入^{*}があれば、水道料金の値上げもやむを得ない
3. 税金を投入すべき
4. その他 ()

(19)

※税金投入とは、水道を利用しない方々からも負担していただくことです。

5. 災害対策について、おたずねします。

(22) 東日本大震災、熊本地震などの被災地直後に見られたとおり、大規模災害発生時には一時的な断水が生じる可能性が非常に高いと予想しております。このような場合、一番早く知りたい情報は何か。

1. 水が出る地域または出ない地域の情報
2. 給水拠点の場所及び応急給水状況
3. 水道復旧時期の見込み
4. その他 ()

(22)

(23) 大規模災害発生時に(22)の質問でお答えいただいた情報を得るには、どのような情報媒体をお使いになりますか。もっとも初期に利用すると思われるものを1つお選びください。

1. コミュニティFM等のラジオ
2. 市ホームページ
3. フェイスブック等のソーシャルメディアネットワーク
4. 拡声器を備えた車両巡回による広報
5. その他 ()

(23)

(24) あなたが今後、水道事業で重点的に力を入れてほしい災害対策は何ですか。次の中からいくつでもお選びください。

1. 災害時に応急・復旧活動の指揮命令機能を担う中枢機関や医療救護活動の拠点となる病院への供給ルートの耐震化実施
2. 耐震性能に優れた水道管への取り換えを促進すること
3. 給水所の整備をすすめ、災害時に水が使えない区域を最小限にすること
4. 配水池や浄水場など水道施設の耐震化を実施すること
5. 災害時に応急給水を行う給水拠点の名称・場所の周知
6. その他 ()

(24)

(25) 現在上下水道部が利用する庁舎は築50年程経過し、古い耐震基準しか満たしておらず、近く移転する必要があります。上下水道部の移転後の立地場所として利便性が高いと思うのはどのような条件の場所ですか。次の中からいくつでもお選びください。

1. 市役所本庁舎の周辺
2. 市役所のいずれかの地域局庁舎の周辺
3. 小売店が集積する商業地周辺
4. 金融機関の近隣
5. 広い駐車場が確保できる場所
6. その他 ()

(25)

7. 水道事業全体について、おたずねします。

(26) 水道事業全体について、どの程度満足していますか。1つだけ選んでください。

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

(26)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

これからも水道事業に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
なお、水道事業に対するご意見などがありましたら、ご意見欄にお書きください。

ご意見欄

11月22日（木）までに投函をお願いします。

横手市水道事業アンケート

報告書

平成31年2月

編集・発行 横手市上下水道部経営管理課
〒013-0022 秋田県横手市四日町3番23号
Tel 0182-35-2251
Fax 0182-33-3429